京城日報

本紙定價　一部金五錢　一ケ月金壹圓　三ケ月同三圓　六ケ月同六圓五十錢　郵券代用一割增
廣告料　五號活字一行一圓十五錢　同特別二號七十錢　[illegible]
發行兼編輯人　[illegible]　印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社
電話番號　長六千九番　二長六千九番二　振替京城三〇〇番

自覺とは何ぞ

世界思潮の變遷に伴れ、近來朝鮮人の間にも屢々『自覺』てふ叫びの聲を聞くに至れり。蓋し新時代の人民こして當然のこといふべきも、自覺こいふ言葉の眞意義を解せずして、漫りに自我を主張し、無理に權利の要求を爲すが如きは甚だ不可なり。本來自覺こは、社會の進歩、國運の發展を目的こするものにして、個人の上に就いて之をいへば、自己の責任を會得するの謂ひに外ならず。されば眞に自覺せる國民は、其の權利を主張する前に、先づ自己の國家社會に對する地位を了解し、其の責任を果さんことを勉む。更に語を易へて之をいへば、所謂自覺こは、國民若くは個人が、國家社會に對する奉公の精神を悟得せることにして、例へば言論集會の自由を要求し、國政參與權を要求するも、そは奉公の精神を貫徹する一方法たるべきものにして、斷じて個人の慾望を充たすの道具たるべからず。即ち國運の發展を翼け、社會の進歩向上に對する自己の責任を盡すに就いて、其の前途に横はる障害を除去するにあらざれば、其の目的を達し得ざるが故に、之が手段こして言論の武器を必要こし、且つ當局をして善良に適切なる方針を定めしめんがために、參政の權利を必要こするのみ。若し此の奉公の精神に出でざる自覺ありこせば、そはいふ迄もなく大僞物にして、國家の蠹賊、社會の公敵たらざるべからず。

人民が自覺すると同時に起るべき問題は、前にもいへる權利の要求なり。而も之こ共に義務の遂行を忘るべからず。此義務こいふことは、普通には法律的に使用せらるゝ言葉なるも、其の本源は道德に存在するものなるを忘るべからず。倫理學に於いては之を正義の命ずる所こいひ、宗教に於ては或は之を天命に歸し、或は之を自然の大道に歸し、科學に在りては之を遂生順應の行爲こするも、其の實は皆一なり。所謂人間が人こしての義務を怠るべからざるは他の強制に依りて餘儀なくせらるゝものにあらずして、自我を存し、自我を發展するに於いて、進みて之に就かざるべからざるものにして、中庸に『天命之謂性』こいふ、性を率うる之を道こいふ、道こは須臾も離るべからざるなり、離るべきは道にあらざるなり』こいへるは、能く義務の性質を說明せるものこいふべし。是故に道德上の義務は、絶對的にして、必ずしも權利こ相對するものにあらず。人民の國家社會に對する義務の如き、其の大部分は其の基礎を道德の上に架けるものにして、法律に定められたる狹き範圍に局促するものこ、自ら其の撰を殊にせざるべからず。今假りに一歩を退き、所謂國民の義務は法律所定の上のみに存すこするも、法律上の權利義務は互に表裏を爲し、特殊の場合を除くの外、一方の偏在を許さゞるを以て、國法に向つて權利の附與を要求する場合に、其の課せられたる義務を完全に履行する所なかるべからず。極て卑近なる譬喩を設くれば、公共水道を使用する爲めの權利を得んには、給水料を支拂ふの義務を履行せざるべからず。給水料の負擔を否みながら、水道を使用し得ざるの不平を訴ふる者ありこするも、何人か之に向つて耳を假すの愚を敢てすべきぞ。

權利を要求するに就いては、義務を完全に果すこ共に、前にもいへる通り奉公の精神を充實し、一般の同情を得るを必要こ爲す。曾て米國に於いて婦人參政權要求運動の起るや、一部突飛の婦人は其の天賦の範圍を踰え、男子に對して抗爭的態度を取り、隨分亂暴の行動に出でたるを以て、一時は男子の同情を失ひ、甚だしく挫折を來したることありしが、たま〳〵歐洲戰爭勃發に會し、婦人自ら國家社會の犧牲こ爲りたること多かりしを以て、俄然こして男子の同情を回復し、今日にては殊更なる運動を起すまでもなく、着々其の目的を達し得るの機運こ爲れり。吾人は朝鮮人の權利の要求に對し、強ち無理なりこは思はざるも、右手に爆彈を振廻しつゝ、左手を以て『請々』を爲すが如き今日の有樣にては、當分一般の同情を得るの不可能なるを信ぜざる能はず。之を要するに即今鮮人が所謂自覺なるものは、未だ秩序ある境域に入れるものこはいふべからず、更に一番洗錬し來るを要す。

勞資協調と產業組織の改善（三）

英國文部省勝間會議員　アール、エッチ、トーニー

[illegible]る政治的問題で[illegible]產業を輕侮して[illegible]法則に從つて支[illegible]の流用[illegible]のである。[illegible]に依つて整理せら[illegible]き機械作用であるこ、產[illegible]組織及び社會的關係は專ら經濟的便宜及び生產的能率を主考こして決定せらるべきものであるかのやうにいふ、此れほご間違つた說はない。社會の經濟生活を發して社會の宗教的、美術的、道德的傳說、人類の善良なる諸情緒この間に人爲的隔壁を設くるに至りたる結果、經濟的生活を墮落せしめ、無慈悲無人情なるものこなした。論理的に考斷すれば、此概念は一種の經濟的『マキャヴェリズム』即ち經濟上の『推力政策』である。聯合國は此の政策を打破する爲めに一團こなつて交戰した。英國人たるものは政治上の不健全なる哲學說を排斥したるこ同一の熱心を以て經濟的生活の非人道的哲學說を排斥せねばならぬ。此の學說は物質的成功を附すの捷逕なるが如きの觀あるを以て、人或は之に誤らして、人類精神の最も美なる一切の諸元素を我こ我から拋棄して金錢の前に伏するに至つた。英國人は決して理智を以て優るの國民でない、豫言者の良心及び詩人の想像には高潔なるものあるにもせよ、一般人民の性質は決して理智に長ぜりこは見ねぬ、然れごも彼等も此の如き邪說に對しては古來自ら傳說のあるあつて、古來常に之を排斥した。

經濟的自由

英國人の傳說中最も人心を支配するものは『自由』の思想である。經濟的自由の思想は哲學的歷史家が從來等閑に附したる所であるが今日社會的紛擾の最大指導力たるものは實に此の自由の思想に外ならぬ。勞働不安の根本的不平は物質的不滿が唯一の原因でない。その根本的原因は產業の管理及び土地資本の利用が獨裁的なりこいふ所にある。

此の問題に對して先づ發する所の要求を概括的に記述すれば、個人的手工業者若くは小賣商者を除き、其他一切の勞働者が其の管理に對し有効なる發言權を得るの組織を創定したしこいふに在る。既往二百年來經濟的自由こは、私人の如何なる職業に從事するを問はず、其の自ら最も善しこ思惟する方法を行ひ、權威者の爲めに一身を拘束せられざるの權利を意味するものこ解せられた。丁度信教上の自由こは個人が自ら選ぶ所の宗教を信仰崇拜するの權利に干渉せられざるこご解せられたるが如きものである。然れごも今日に在ては自由に對する此の消極的觀念は最も積極的、具體的解釋の一元素に代らしむるを要する。即ち自由の完全を欲すれば、單に壓制の絶無のみならず、又自己組織の機會をも有せしめなくてはならぬ、簡單に云へば經濟的自由の要求は先づ產業上に代表制度の施行を必要こすこいふの要求である。現代的產業の無精神に誤られざる人は各種の產業に從事する勞働者を以てその產業を經營せしむるの必要を承認するに躊躇しない。

今日勞働者には此の自由はない。產業上の一單位たる會社は小は百人より大は數千の職工を雇傭し、宛然一箇の小社會をなし、時には其の人員は村落よりも多きものもある。然るに會社には工場法及び勞働組合法の有限的制限に拘束せらるゝ外は、其の權力は無限である、勞働者には權利を保障せらるゝの憲章なく又憲法がない。斯る會社の勞働者の地位を考へ見よ、彼等は政治上には一箇の市民であるけれども、產業上には市民でもなければ、組合員でもなく、唯だ一箇の器械である。仕事あるこきは雇用せらるゝも、仕事がなくなれば忽ち罷免せらる。同業者が相合して團體をなすこきは、彼等は始めてその組合を組出して賃銀及び勞働時間の協定に關して幾分か發言權を有し得るけれご、團體をなさぬこきは雇主の意の儘である。賃銀は競爭こいふ壓力に由つて僅に露命を繼ぐ勤務を續け得るに必要なる最低限にまで引下げられ、勞働時間は會社側の便宜に從つて最大限にまで引伸ばされんこする。

妻となりて（二十八）

布施生譯

『旦那樣はね、ほゝゝ御免遊ばせお轉婆、眞壁樣はあのお書齋の向ふの離房の方にお待ちでございますつて、そう申上げるやうに仰せ遊ばしました』雅子は立上がつて一寸我身を姿身に照したが其儘步武も確かに出ていつた、胸に早鐘を撞いて手足が慄へてゐるなごは道やこは氣取らせもしなかつた。戶が開いて雅子の姿が前に現はれた時眞壁の胸はごつきりした、雅子がこれ程しをらしく消ゆも入そうに思はれた事は嘗て無かつた、暫時二人は互に顏を見交すばかりであつたが眞壁の方が先づ笑顏になり兩手を擴げて近寄つた『よく來て下さつたね』雅子も小兒のやうに男の腕に身を投懸けて思はず『まあよく歸つていらして下さいましたわね』こ應じた。

眞壁がぶる〳〵こ身慄ひしたのは雅子に感じられた、彼は一寸雅子に接吻しやうこしたが俄に身を引いた、そして低く吊つたやうな聲で、『雅ちやん、そりや眞實かね』こ尋ねた、雅子は眞壁を見上げたが其眼は懷へた、しかし其眼は恐れ氣もなく眞壁の眼こ見合つた。

『ほんこうでございますこも、ほんこうにお嬉しうございましたわ、貴方、私が貴方のお役に立つこ仰有つて下さいましたのね、私、貴方のお役に立つこ思へばこれ程嬉しい事はございませんわ、從來は何一つお役に立ちは致しませんでしたものね、貴方これから、お手助けをさせて下さいますわね、ね、ね、貴方』

聞くうちに眞壁の胸は躍つた、彼は徐に雅子の手を振ほごいて嬉しそうに笑ひながら堅く雅子の身體を擁抱いた。『雅ちやん、貴嬢無しには僕には世界が暗黑なんだよ、貴嬢は僕に取つて大切な寶だ、ほんこうに生命よりも大事なんだ、雅ちやん貴嬢は僕の魂なんだよ』雅子は男の強い腕に擁かれたまゝぢつこして思はず嬉しさの吐息を吐いた、この數日來の騒擾も疲勞も屈辱も悲哀もすべて一時に消失して男の言葉を味ふまゝに思はず身體が熱くなり眼にはいつか涙さへ浮かんだ、雅子は今迄これ程築々こ眞壁の良い性質を味はつた事は無かつた、自分の部屋に立て籠つて眞壁が自分を嫌つてくれるのを聽氣ならず感得した折柄すら眞壁この結婚はやがて幼馴染のあの人こ判れる事になるのだこ思ふこ雅子の心の底には何だか人身御供に上る心地で自こ胸に痛みを覺ねた、しかし今こいふ今、九郎の事はすつぱりこ佛にも殘らずなつた――讐敵の眞壁の方が全く雅子の身を引付けてしまつた、眞壁は自分を入用なものこ思つてくれる、自分はこれから眞壁の生活の主要な一部こなる、これが分かつたからにはもう何の議論何の說明の入用があらう、雅子はそれだけですつかり安心してしまつた。

懸賞川柳　劍花坊選

世界

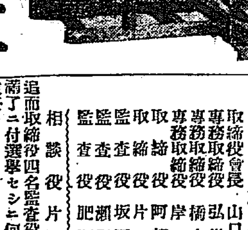
○自働車で探險に來る別世界　龍山　五坊
○カイゼルに世界を呑む夢がさめ　木浦　笠坊
○苦の世界客には樂の世界なり　釜山　忠兵衛
長城の塀が入らない世界主義
人を殺す舺の如くに世界風
東京に死人の山の世界風
せまい世界だご獨廢帝は思ひ

朝鮮彙報

▲大正九年二月號　定價廿五錢郵稅二錢五厘　▲廣告料一頁金七圓　▲販賣所　鮮內各地書店

○口繪　滿鐵龍山機關庫　同龍山組立工場　○朝鮮地圖
○訓告　○總督諭告
○講和會議の成果及雜感　海軍省參事官法學博士　山川端夫
○新に朝鮮に見られたる植物病菌（其の二）　勸業模範場　瀧元清透
○品種別に見たる大豆の旱害　平安北道種苗場　木慶光
○大正八年中の朝鮮貿易　財務局
調査及研究　○朝鮮產蜥蜴類に就て（平壤高等普通學校　十井貞[illegible]）○朝鮮產鰻類目錄、及同追加並訂正に就て（同人）○朝鮮產蛙に就て（同人）
○豆滿江上流森林の天然更新狀態　總督府技手　石戶谷勉
地方事情　○旱魃に關する調査（平安南道種苗場）○竹林新植成績（全羅南道）
○大正九年度朝鮮總督府豫算綱要
○恩賜金事業の擴張
雜錄　○鐵道運賃の改正○遞信事業概況（大正八年十一月分）○鐵道狀況（大正八年十二月分）○總督東上
統計　○大正八年度市場賣買の概要○十二月中朝鮮貿易○十一月執鮮客貨輸送狀況○鐵道統計○關釜航路旅客貨物○裁判所及檢事局事件數○藥品巡視成績○法令案取扱通牒○汽車時間表

製繩機販賣店募集



本機は籠取りにて卷取機の二倍以上の製產力あり
繩の太細並に撚り加減自由にして繩は極めて優等品を產出す
製繩機稻扱機製造元　尾張國一ノ宮町大江二四番地　小川憲一

物品賣却

左記物品競爭入札ニ依リ賣却ス
一、入札日時場所　三月十六日午後二時當局經理課ニ於テ執行シ入札相成度ク即時開札
一、入札保證金　各自見積金高十分ノ一以上
一、入札心得其他　當局經理課又ハ草梁倉庫ニ於テ承合ノ事
一、下見期間　參月拾日以降
大正九年二月二十日
南滿洲鐵道株式會社京城管理局

龍山倉庫渡
一、地金類　約九〇屯
一、釘類　約[illegible]
一、錢屑類　約[illegible]
一、器具類　四拾[illegible]點
一、測量器械類　八拾[illegible]點
一、雜品類　[illegible]
一、旅客遺失品　[illegible]
以上

草梁倉庫渡
一、地金類　約參屯
一、錢具類　約十四屯
一、古外輪及外輪　約八拾貳屯
一、空罐　參[illegible]點
一、雜品類　四拾五點
一、紙屑類　貳[illegible]點
以上

最新書式大全

京城日報社發行
菊版クロース綴美本九百頁●定價金貳圓●郵稅二十七錢
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種關係法規に依り、民事、商事、刑事、交通、通信、財政、產業、特許、意匠、商標、實用新案、恩給年金、警察、學事の十部に分類し各部文一々關係法規を摘錄し一切の書式を網羅し餘さず　各階級を通じて必携の良書なり
發行所　京城太平通　京城日報社代理部
取次販賣所　大阪屋　巖松堂　日韓書房

明華女子齒科醫學校

○授業始四月十二日　○入學資格高等女學校卒業者　○寄宿舍の設あり
東京本鄕元町二丁目

日本生命保險株式會社

一資本金　壹百五拾萬圓
一諸積立金　五千九萬餘圓
一保險契約高　貳億七千四百貳拾萬餘圓
一開業以來支拂保險金　貳千五百貳拾參萬餘圓

決算報告

自大正八年一月一日至同年十二月卅一日

貸借對照表

資產

科目	金額（圓）
現金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
不動產	[illegible]
什器	[illegible]
未收保險料	[illegible]
代理店貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
借家敷金	[illegible]
社宅新築費	[illegible]
京城支店新築費	[illegible]
合計	[illegible]

負債

科目	金額（圓）
株金	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
責任準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
役員恩給基金	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
別段預り金	[illegible]
役員身元保證預り金	[illegible]
保險契約者配當預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
後年度分既收利息	[illegible]
後年度分既收代理店貸	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算書

收入

科目	金額（圓）
前年度ヨリ繰越金	[illegible]
保險料	[illegible]
保險契約ニ關スル收入	[illegible]
利息	[illegible]
財產利益	[illegible]
財產評價益	[illegible]
財產償還益	[illegible]
手數料及雜益	[illegible]
合計	[illegible]

支出

科目	金額（圓）
死亡支拂保險金	[illegible]
滿期支拂保險金	[illegible]
諸支拂返戻金	[illegible]
支拂利息	[illegible]
稅金	[illegible]
事業費	[illegible]
退職重役慰勞金	[illegible]
財產評價損	[illegible]
諸償却	[illegible]

利益金處分

利益金　[illegible]
之ヲ左ノ如ク處分ス
法定積立金　[illegible]
別段積立金　[illegible]
株主配當金（年二割五分）　[illegible]
次年度へ繰越　[illegible]

右之通相違無之候也
大正九年貳月拾九日
大阪市東區今橋四丁目七番地
日本生命保險株式會社
取締役會長　山口吉郎兵衛
專務取締役　弘世助太郎
專務取締役　橋本重幸
取締役　岸田杢
取締役　阿部彦太郎
取締役　片岡安
監査役　坂野兼通
監査役　瀨尾喜兵衛
監査役　肥塚源次郎
相談役　片岡直温
追而取締役四名監査役三名任期滿了ニ付選舉セシニ何レモ再選重任セリ

確實　東洋拓殖債券　有利

一募集總額　五百萬圓
一債券種類　百圓、五百圓、千圓（無記名利札付）
一利率　年七分
一發行價格　額面百圓に付　九拾七圓
一償還方法及期限　發行の日より一ケ年間据置以後四ケ年間に每年五十萬圓以上を抽籤に依り償還す
一利子支拂期　每年六月一日十二月一日
一元利金支拂場所　朝鮮銀行、株式會社日本興業銀行、株式會社臺灣銀行本支店出張所（在外店を除く）
一申込期限　二月廿一日より同廿八日迄
一申込證據金　額面百圓に付三圓
一募入方法　申込の早き者より募入順序不明のは適宜決定
一拂込期限　三月二十日

◎利廻
二年後償還　八、七七
三年後償還　八、二五
四年後償還　七、九九
五年後償還　七、八四

◎特典　本債券所有者は會社財產に付他の債權者に優先して辨濟を受くる權利を有す本債券は官廳に對する各種保證金代用たる特權あり

右募集候間左記取扱店へ御申込被下度候
大正九年二月
東洋拓殖株式會社

取扱店
小池銀行　藤本ビルブローカー銀行　大阪野村銀行本支店　京城漢城銀行　山一合資會社　角丸商會　山叶商會（東京現物團）　紅葉屋商會　渡邊善十郎商店　津田新太郎商店（東京證券現物團）
帝國證券信託株式會社　高井治兵衛商店　織田信託株式會社　望月合資會社　小布施新三郎商店　南波禮吉商店　山中清兵衛商店　村上賢二商店　德田商店　川北商會（東京株式現物團）

忽ち三版有　現時最必適の本書＝注文殺到！

『經濟之實際』社長　田中巖先生著　三六版布表紙
有價證券　利殖法の極意
定價壹圓廿錢　送料四錢

有價證券の研究者こして田中巖先生の名は全國に知られて居る▲本書は如何なる素人にも實行の出來る有價證券利用の實際的利殖法の極意を說いたものである▲今や我經濟界は戰後の大活況を呈し株式界は大活躍を呈せんこして其根底を築つゝあるこの千載一遇の好機を逸することなく本書によつて利殖法の極意を探究し巨萬の富を獲得せられんことを切にお勸めする

▲本書內容……大略如左
▲株券を利用して資金を二重五重に働かせる法（ある方法により株券を利用し頗る巧妙に資金を活用する事を說明したもので讀んで成程こ感心される）
▲株式相場にワナをかけて巧に捕へる法（之は素人が利用して必ず利益を得る方法を書いたもので讀んで面白く爲になり之のみにて一讀千金の價値がある）
▲株式相場の變動こ對應策（相場の變動は株式賣買の生命で其の變動の如何に依る對應策を極めたる處の詳說）
▲株は幾何迄買つて幾何で賣つたらよいか（此理屈こ知つて居れば忽ち大成金になれるのである之本書の重要記事）
▲株式相場に保險をつけて置く法（安心して大利益を得る方法こして相場に保險をつける法がある之は相場保險會社こ云ふものがある譯でなくやる人が自分でつけるのであるが之さへ會得して置けば株式相場で必勝を期するは勿論決して失敗する事がない）
◎注意　この記事のみにても一冊の書物こなる價値あり相場保險こ云ふは田中先生獨特の創案なり
▲資金を多く用ひず見込違ひを救濟する法（これ田中先生の實地經驗により救濟法を詳述せるものにして禍を轉じて福こなす方法まで傳授してある）
▲株式相場を仕掛け見込違となつた時に損をせず却つて逆に大利益を得る方法（起死回生の秘術を用ひ見込が當れば儲かる見込が外れても儲けるこ云ふ極意を詳述せるものである）
▲株式で成功する人の資格（如何なる人が株式で成功するか斯の如き人は大に株式で儲けよこ云ふやうな事が書いてある）
▲素人でも損せず必ず儲かる遣らずブッタクリの法（如何なる方法を用ひたらよいか　これ株式賣買を爲すもの必讀の文字而して本書の最も價値のある所）
以上の外に…▲數多き有價證券の中より如何なる種類のものを選ぶべきか▲債券利用の利殖法▲株券こ各種資物の比較研究▲株式相場の氣味を知る法▲株の買ひ方賣り方▲株式に用ひる資金の分量を知る法▲株式相場の材料を如何に見る可きか▲鞘取法▲仕掛こ手仕舞の要訣▲安全確實な株の利用法▲株式相場の豫測をする秘訣▲鞘取して儲ける法▲利益の最低率▲その他十數項等の重要記事あり

特典……雜誌送呈　此際本書御注文の方には經濟之實際二冊宛無代送呈す但し至急御申込みの方に限る！
發行所　東京市神田區旅籠町一丁目廿一番地　振替貯金口座東京四七九二二番　經濟之實際社　電話下谷二三五五番

最新刊

△囚はれたる經濟學　大西猪之介
△三浦製絲場主　久米正雄
△我が產業こ貿易の將來
△自働療法
△經濟學研究
京城本町一丁目　大阪屋號

京日案內

▲申込後中途揭載中止は料金不返却　▲六回以上の申込は特に割引
普通　一回前金七十錢
番外　一回前金壹圓

◎代診及藥局生至急採用す　志望者ハ左記へ申込アレ　仁川　京城日報仁川支局
土地家屋賣却　價格一萬[illegible]　在各國公園[illegible]　宅別莊向にて植樹多く眺望[illegible]　より登丁土地八百坪家五十坪　仁川宮町一八　楠本文次郎
◎讓店　繁華の場所付き　本町目拔きの場所　至急　社內　深[illegible]
米國にて英語の素養ある　算筆を能くする二十歲以上の內地人青年數名至急採用す　姓名在社
集金人　婦人又は小供並外交員を募集す　希望者は來談あれ　京城南山町壹丁目上る　朝鮮及滿洲社
內地人店員小僧　若干名入用　希望者履歷書携帶本人來談あれ　確實なる保證人二名を要す　南大門通三　李商店
ほねつぎ　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場
古本高價買入　無比　是非御試し　電話三一九五　群書堂
古本高價買入　破格　▲御報早速參上▲電話八六五　本町二ノ三七　文光堂
有給社員招聘　希望者履歷書携帶本人來談　電二三五六番　黃金町二丁目　有隣生命
內勤書記採用　內地人妻帶者履歷書持參　京城黃金町二ノ二九一　太陽生命保險京城支店
家庭內職　刺繡及編物教授　相當收入あり材料無料貸與　望者來談　京城商店　電話九[illegible]
▲電話讓物あり　○三四〇四番　○京城光化門通　電話六八〇番　坂本へ
內勤社員　男女各若干名採用　希望者は履歷書持參本人來談あれ　長谷川町五八　帝國公債會社京城支部
▲讓店　小間物並雜貨業　右格安讓る希望者は來談を乞ふ　本町三ノ九一　宮崎
老舖讓渡　市內目拔ノ場所　御希望ノ方ハ市內黃金町二丁目　日本自轉車店
◎店員募集　永登浦　[illegible]

支那に勞農制度を 目下宣傳運動中

支那人五千過激軍に投ず

ヘルシングフオース來電に曰く露國諸新聞の報ずる所に據れば支那人五千名は露國の各兵學校に於て特殊の訓練を受けんが過激派軍に加はれり同派は近く支那に勞農制度を實施し得可き望を以て目下支那國內にて猛烈なる宣傳運動を行ひつゝあり（ストックホルム電報）

塞維內閣瓦解

塞耳維內閣は瓦解せり（倫敦電報）

瑞聯盟加入申出

瑞西は米國の批准を俟たず國際聯盟に加入す可き事を申し出でたり（倫敦電報）

スミルナ問題解決せん

希臘軍の占領せるスミルナ問題は倫敦會議にて二十四五兩日中に解決すべし（倫敦電報）

聯合國不回答

前獨皇太子自首に就き

プチ、パリジヤン紙は報じて曰く戰爭犯罪者に代りて引渡されん事を申し出でたる前獨逸皇太子の電報に對し聯合國は回答せざる事に決したり（巴里電報）

日本犯罪人引渡

要求反對＝松井大使聲明

獨逸戰爭犯罪委員長たりしレルスネルは新聞記者に對し巴里駐劄日本松井大使は獨逸犯罪人引渡要求を强ひざる可しと屢々聲明したりと語れり（伯林電報）

徵兵規定不是認

大統領の希望ありたるに拘らず民主黨代議士會は十七對百六票の多數を以て今期議會に於て一般的徵兵を規定す可き法案制定を是認せざる事に決したり（華盛頓電報）

米大統領攻擊

國務卿辭職に關しウイルソン大統領に對する攻擊の聲高し（華盛頓電報）

日本人に反抗せず

陰謀團有力者の聲言

朝鮮陰謀團の有力者と自せる、李某は曰く我等同志が露國過激派と氣脈を通せるが如く唱せらるゝも這は以ての外なり我等は帝國主義に服する者にて決して日本人に反抗心を有するものに非ずと（紐育電報）

我艦隊馬耳塞著

馬耳塞來電＝日本練習艦隊常磐、吾妻の兩艦は近々來著の筈なるが舩內司令官は幕僚其の他を率ゐて巴里及び戰跡を訪問すべし（倫敦電報）

過激軍 米赤十字隊俘虜

ワルソー來電に據れば過激派軍はフヴオ、ニコライエフに於て米國赤十字隊を俘虜としたりと（倫敦電報）

十四師團長宣言

別るゝに臨み黑龍州民に

廿三日哈爾賓發其筋着電＝第十四師團長は黑龍州民に左の宣言を發せり（東京特電）

黑龍州民に告ぐ黑龍州に駐屯したる日本軍は今回其の任務を終りたるを以て黑龍州より撤退する事を聲明す予は茲に親愛なる黑龍州民と別るゝに際し諸氏の爲めに恒久の平和と繁榮とを祈り將來日露兩國々交の益々親善ならん事を望む

前獨帝流謫要求

[illegible]

アゼンス來電に曰く同地裁判所はルッペル商船を勃牙利軍に引渡したる罪に依りメクカス氏に對し死刑を求刑しゾースマンス[illegible]（倫敦電報）

既定方針を以て

意見交換中＝山東問題其後

山東問題に就き北京政府は大體直接交涉に決定せるも外間の非難甚だしきを以て未だ發表せず表面各方面に向け意見徵收中なるが又一方其既定方針を以て各省督軍省長等と諒解を得べく人を派して意見の交換を行ひつゝあるが如し又山東問題と共に軍事協定繼續に就ても各方面の諒解を求めつゝありと（北京電報）

北京電鐵近く實現

開通期は多分明春

曩に佛國シンヂゲートに許可せられたる北京市街電鐵敷設問題は久しき間の懸案なりしが右は近く實現せらるべく右に要する資金は六萬元にして市債を發行して支辨すべく債券は全部調印を終り中佛實業銀行に保管しあり材料は全部佛國より購入すべく開通は多分明春なるべしと（北京電報）

學生取締積極

江蘇省長の訓令

北京政府は日本數次の警告に基き學生取締に就き漸く積極的態度を採るに至れるが其の結果地方長官の態度亦强硬となり江蘇省長の如きは最近左の如き訓令を發せり（上海電報）

青島の交涉は中央政府當に考慮中なり將來の方針は全國の民意に從ふべし各校學生は職學に在り即ち愛國の熱誠を表示せんと欲せば須らく穩健著實なる態度に出づべし若し範圍外に踰ゆる行動あらんか內には秩序を紊し外には國交を損す然る時は地方官廳は職權を行使し以て制裁を加へよ倘し或は彼此衝突し意外の事件を生せば國家の外交政策を學生愛國の本意と試みに問ふ何を以て救はん青年學生は意氣激昂し險難を避けず故に之を愛護し扶持するは政府及び各學校に其職責あり應に各校長は政府の訓令に照して學生の激烈行動を禁止すべし專門學校以上の生徒に主張あるが如きは學理上の研究なれば校內に於て討論すべし然るに隊を組み示威運動し露天演說を爲し商店に干涉し貨物を檢査するに至りては全く軌を越へたる擧なれば一律嚴重に禁止し以て學生の政治運動より遂に學業を廢するを免れず云々

臨時產業調査會

官制發表＝總理大臣の監督

臨時產業調査會官制は廿二日發表されたるが右は內閣總理大臣の監督に屬し關係各大臣の諮問に應じ產業に關する重要事項を調査審議するものにして會長一名副會長一名委員三十名以內を以て組織し尙必要に應じ臨時委員を置く事を得、委員の顏觸は廿三日發表さる可し（東京特電）

朝鮮某都市賣却と資金募集

米國にて運動

在米鮮人の一部は朝鮮の某都市を支那に賣却し後返濟する條件にて資金五百萬弗を募集する者なりと稱して運動を開始せるが右宣傳は頗る猛烈なり（紐育電報）

鮮鐵不提供

他の方法に依る

政府は滿鐵增資を認むるも朝鮮鐵道を出資せず他の方法に依る事に決定せりと傳へらる（東京特電）

電話度數制實施期

遞信省にては四月一日より六大都市の電話料金を度數制度に改正すべく電話度數計量器の設置を急ぎつゝあるが目下の狀態にては迚も右期日より直ちに改制を實施することは困難にて交換手の練習行き屆かず是れが練[illegible]

借地借家法案

不日提出

借地借家法案は愈々今期議會に提出のことに決定したるを以て何れ兩三日中に衆議院に提出せらるべし同法案は借地十七箇條借家十一箇條なりと（東京特電）

に努むる要あり若し之れを爲さずして直に度數制を實施せんか電話は改良せられずして却て改惡の結果を見るに至るべく結局六七月頃となるべしと（東京電報）

撤兵問題審議

二十四日閣議に於て

二十四日開催の定例閣議に於て西伯利撤兵問題審議決定の筈なりと（東京電報）

西伯利派兵論功行賞

帝國の西伯利派兵以來平和克復に至る迄の現役將校下士卒の論功行賞は豫後備の分の行賞完了に引續き逐次發表せらるゝ筈なるが派遣軍司令官大谷大將由[illegible]

參謀長其他各師團長等に對する論功行賞は未だ調査に着手せられざるも遠からず詮衡の上調査委員會に附議し上奏の上來月七八日頃發表せらるゝ筈なるが平和克復後も現在出征中の者に對する論功行賞は第二次論功行賞として發表せらるゝ由（東京電報）

普選二派妥協か

普選案に對する各派の意見漸次接近し來りたるを以て今日の處妥協成立の見込ありと（東京特電）

主計飛機同乘

飛行經濟研究の爲め

陸軍航空部にては曩に飛行將校の保健狀態研究の爲め、軍醫に飛行機同乘を許したるが更に今回飛行經濟研究の爲め、主計に同乘を許し實地研究せしむべしと（東京特電）

ロ將軍動靜

ロザノフ將軍は廿日夜潛かに東京驛を出發して神戶に到れるが上海に向ふべしとも又奈良に滯在すべしとも傳へらる（東京特電）

普選大懇親會

普通選擧全國大懇親會は二十二日芝公園に於て開催せられたり午前十時頃より八王寺新生會小石川勞働會立憲勞働黨其他六十八の參加團體何れも樂隊を先頭に入場し正午頃には既に數萬人に達し會場は立錐の餘地無く午後一時二十分代議士小泉又次郎氏開會の辭を述べ次いで河野廣中氏を座長に推し左の決議文を滿場一致にて可決せり

吾々は協力一致今期議會に於て普選案の目的を達成せんことを期す

終つて參加者一同を實行委員とし尙院內各派代表者として島田三郎、關直彥、今井嘉幸其の他數氏の熱烈なる演說あり兩陛下の萬歲を三唱して三時散會せり（東京電報）

勞働黨參政權獲得大會

立憲勞働黨主催の第二回參政權獲得民衆大會は二十二日午後一時より上野公園廣場に於て開催せられ左の決議案を滿場一致可決せり

吾々民衆は强大なる示威運動に依り參政權の獲得を期す

夫れより高木益太郎、三木武吉兩代議士を始め數氏の演說あり終つて午後三時七士總同盟會員數十名赤穗義士に扮裝し立憲勞働黨と大書せる旗を先頭に押し立て、參加者一同七千五百名堂々と市中に練出し廣小路より萬世橋を經て日比谷公園を通過し芝公園の大會場に向ひたるが開會十八にして地方より來會せる者には橫須賀司會支部大阪職工青年會、同八夫同盟會松仲土組合等なるが當日は人連の奔走せるは最も人目を惹きたり又當日同會に參加すべく新婦人協會の遠藤きよ子其他婦人同盟會理事長白石俊雄氏は方總同盟會員數十名と共に淺草公園に入りて大日本國粹會員らしき數名の一團と衝突し双方拗鬪の結果白石氏始め數名の負傷者を出せり（東京電報）

兩切莨移入

在支那東亞製品

近來紙卷莨の排底甚だしく專賣局にては到底需要を充たす事能はざるを以て應急策として支那に於ける東亞煙草會社の製品を移入する計畫を立て目下交涉中なりしが愈々同會社の兩切莨ヘルメット一千萬箱を移入する事に決したるが右は近日中に陸續として來るべく來月早々各都市にて賣出す可しと（東京特電）

撤兵などは愚ぢや

大石鞭蹬翁縱橫談

▲世間も大分難しくなつて來たのウ。戰爭があつた結果とばかりは言へまいが、俺の見る所では退嬰政策が今日の世を造る原因を爲して居る。今日の如く脆弱無能の連中の寄合では兎ても解決は困難ぢや、殊に外交は退嬰に退嬰を重ね此上退嬰したら何も出來ぬぢやないか。朝鮮の獨立運動なども退嬰政策の產物だ、此上勝手氣儘に振舞はせたら何が持上がるか知れたものでない

▲日本の人口は年々に殖えて來るから今日の儘では致し方がない、何れ外へ移住の途を講ぜねばならぬ、食料は年々六十萬石以上の不足を來して其補塡は何れに求むべき乎。百年の後には人口は一億三千萬に上る、その時國民の食料は何れに求むべき乎。米國では日本人は絕對に排斥されて居るし濠洲でも又然りである

▲形勢斯の如きに至りては西伯利で理想的政府を建設する必要を大いに認める而して是も亦第二の日本帝國とすべきである。日本人が滿洲西伯利へ移住する事は當然必至の傾向であつて政府が少し保護を加へれば幾千でも移住民は增加する且つ西伯利を保護する事は我國の義務であつて此必要がある以上決して撤兵などはすべき者ではない斷じて撤兵してはならぬ殊に東西伯利亞は日本が保護したところで列國でも今日の場合大して不可と謂ふまい其れには外交的手腕を要するが日本の武力を以て安寧を保持する事は當然の事と認めるに到るであらう更に過激派を擊つのは決して無名の師ではない今西伯利亞では日本人のみならず露人をも保護安定せしむる爲めに有意義の新政府を建設して世界政策の一階級を作るべきである其のために一億や二億の金は愚か十億二十億も惜しくない必要に應じて徐々增して其地步を保つべきである今日撤兵などすると云ふ事は愚者の說で日本の仁義正義のある所を歐米人に知らしむる爲めに一大仁政を施行して何れの國からも仰望せしむ位の政策が行ひたい者である斯すれば自然に支那問題等は努ずして自然に解決する

▲商國家の重大問題は別に機關を設けて協議する必要がある各省の事務の如きは青年輩に委ねて大問題は別の機關に依りて別の方法で在野の舊式の巨頭を揚げて國家萬年の大方針を定めて行くべきである此れなきが爲に今日の如く困難な時局を生ずるのである國家の大問題の前には政黨も官僚もない、大同團結して國運の發展を計るべしである今日の有樣では國家は危機に瀕せんとするなきやを慮ひしめる此見地よりして撤兵は斷じていけない。米國の鐵道の歷史を見るに初めの一千哩時代の鐵道は一萬哩時代には悉く廢棄して新に設計を立て更に十萬哩時代には又々大變革を加へたのである今日の日本は大いに昔と趣を異にして來たのであるから年壯なる大人物に依りて事を行はねば決して甘く行くものでない維新以來の舊い頭腦では何事も出來ぬといつた處で若い者が何方を見ても平々凡々な鈍栗の背比べは困つたものだ（東京支局）

沿岸貿易問題

[illegible]外務省は條約改正案議會にて[illegible]來る五月ブラッセル市に於て開催さるべき萬國學士院聯合大會へ我學士院を代表して出席すべ[illegible]

鮮銀移管問題

總督府對大藏省關係如何

朝鮮銀行の監督權を朝鮮總督府の手より大藏省に移管せんとするの議論に於ても問題となりつゝあるが右に就き總督府當局者は語りて曰く朝鮮銀行の移管問題は今日新しく起つた問題でなく大藏省は總督の交迭毎に此の問題を持出して居るのである大藏省としては日本經濟の中心として金融機關は一手で以て監督しようと云ふのが理想であらう同じく新領土にしても臺灣の如きは金融機關も關稅も既に大藏省の支配に屬して居るが朝鮮のみは何事に依らず總督府が總て監督に當つて居る爲めに大藏省として斯樣な希望を抱く事は一應無理も無い話の樣であるが從來朝鮮銀行の監督に就て大藏省は全然無關係であるかと云ふに左樣ではないので鮮銀創立の當初に於て種々の事柄に就ては大藏省と交涉し

其の指揮

を受けねばならぬと云ふ項目が定められてあつて總督府は常に相談をして居る譯である時に內地其他外國關係に就ては總て大藏省の手を煩はして居るのであつて只總督府としては朝鮮內の事は總督府に於て監督して居るに過ぎぬ事である之は臺灣等とは官制に於て既に事情を異にして居る點であつて朝鮮內の總ての事は朝鮮總督が大權を委任されて居る以上何事によらず朝鮮內の事を總督府が管理し監督すると云ふ事は當然の事である若しそれが不都合であるならば先づ

此の官制

の根本に遡つて改正し然る後之を孰れへなり移すもよいのであるが果して左樣な事をして迄も移管する必要も無いであらう要するに此の問題は政府部內の問題であつて外間的には無關係の問題で政府之を如何に處理しようとするにしても總督府も政府であり大藏省も政府であるから何方の監督に移らうと外部から兎や角云ふべき筋合のものではあるまい從つて此問題に對し云ふ事は御門違ひの感無き能はずである

政友會決定

[illegible]たる稅定案中改正案に對して修正を試みんとの意見[illegible]委員中に多數あり三ヶ條は[illegible]たるが其理由は同案中約三ヶ條[illegible]は無稅とあるも多少[illegible]する事となるも十九日本會議に決定すべしと（東京）

一、石油 [illegible]て人造肥は無稅とあるも多少課稅するも可也

[illegible]終了後閉會の幹部會に於ては[illegible]る一小部の修正は此際之を行は[illegible]

純正政友會

東京 白蘇鐵

◆普選案上程して、議場紛々擾々、遂に多數黨の代議士が濫用事犯に問はるゝの奇觀を呈したる夜、政友會の少壯代議士相率ゐて所在旗亭に痛飲し醉に至り、僅に憤悶の志を吐露して曰く、如かず去つて純正政友會を組織せんと。

◆蓋し、近時院內幹部の擧措は相繼で當を失し、黨威錯落、復昔日の盛容なからんとする事を憂ひしむるものあるを慨し自ら茲に至るものにして藤公板伯の子弟、猶未だ悉く銷沈せざるものありと言ふ可き乎。

◆幾には政友會內、黨威を背景として徒らに地方に自利を追ふに汲々たるもの若干名を物色してブラックリストを作りて之を戒飭し、私利のために黨の名譽に累するの徒を排せんとの議あり、是れまた少壯某々等の計畫に成りたりと聞く。少壯派なる哉。純正政友會を呼號するの意氣壯ろ愛す可し。

◆吾人は現內閣の運命が既に岐路に立てりとは言はず。唯歷代內閣が其末路に屢々逢着せる如き幾多の情勢が時に或は議會の內外に頻發するの事實を指摘するの已むを得ざるを知るのみ。今や內外の時局最も多端、政策苟も誤らば國運の陣除亦揣る可からず。則ち國策の存するところを闡明し政務を振肅するの途、今日に於て最も急なりとす。朝に在るもの以て自ら警め大に努むるところあるべく、在野の志士亦その陣鼓を高調せしめて可也(十六日)

超人はその衝に當るに少からぬ難色ありたるもの、如し

陸軍記念日祝典

新築偕行社にて擧行

二十一日陸軍記念日祝典委員會開催協議の結果三月十日陸軍記念日祝典は左の次第にて擧行する事に決定したり即ち當日午後一時より同二時二十五分迄高等馬術一時半より二時迄騎兵聯合の模擬戰を新練兵場にて行ひ同二時半より新築偕行社（軍司令官々邸の南方）構內にて軍人の劍術、相撲運動會あり四時爆竹を合圖に來賓を式場に案內し同宴偕行社長宇都宮大將の挨拶君ヶ代奏樂ありたる後萬歲を三唱し午後四時半より模擬店を開始すべき筈が萬一雨天の際は演習餘興は取止め模擬店のみ社內に於て開くべしと

京城窯業計畫

京城米倉町藤田安之進長島鋼吉外數名發起となり計畫中の資本金五十萬圓の京城窯業株式會社は最近株式の割當てを了し三月二日第一回拂込を徵收し十八日創立總會を開くべし同社は永登浦驛前長島煉瓦製造所を極めて低廉に買收し煉瓦の製造を行はんとするものなるが同所の製造能力約五百萬個新設分工場の豫定能力五百萬個都合一千萬個を市場に供給せんとする所にあり收支の關係は收入に煉瓦四百五十萬個一個當り二錢七厘と內輪に計上支出は石炭勞銀其他を過大に見つもり尙年二割の株主配當を行ひ得べし然も煉瓦は現に三錢五厘を唱へ約八厘の値上がりを來せるにつきその分三萬餘圓の收益增加を來すべく五割配當可能視され一般の株式所有希望者頗る多かりし由にて發

現株市場彙報

公募と拂込

京城株式現物市場にては公募一萬株を左の方法により行ふ事に決定せり

▲申込期間 二月二十八日より三月二日まで（日曜を除く）

▲申込取扱所 京城各銀行並に有價證券現物問屋組合事務所、仁川、平壤、群山、木浦、鎭南浦、大邱、釜山、鮮銀、殖銀、邱銀、釜山商銀、鮮銀、殖銀、元山商銀、鮮銀、殖銀、十八銀行（京城朝鮮側銀行本店のみ取扱ひ支店は扱はず）

▲申込株數單位 十株二十株三十株と端數を附せざる事但し割當殘株は十株未滿にても受附くべし

▲第一回拂込 三月十六日より二十日まで一株につき十二圓五十錢とし證據金を併算す

▲申込用紙 二十四日事務所より各取扱銀行に發送すべきが追加は一切之れを受附けず

現株地方割當

京城以外の各商業會議所所在地一萬五千株の分配はその後變動あり左の如く變更せり

釜山三千三百九十、平壤二千八百四十、仁川二千零二十、大邱一千八百九十、元山一千三百九十、鎭南浦一千三百五十、木浦一千零八十、群山一千、

釜山平壤仁川大邱四地の百株宛減ぜるは四地商業會議所鮮人割當額を追加發起人に加ふる事となりその持株の半數（半數は京城鮮人分を割く）に充當し尙なり又商業會議所の所在せざる十九主要地に一千三百三十株を左の如く分配し面長若くは學校組合管理者に處分を一任せり

水原五〇、開城一五〇、永登浦五〇、平澤五〇、清州五〇、公州五〇、大田一五〇、江景八〇、鳥致院一〇〇、全州五〇、光州五〇、金泉五〇、馬山五〇、晉州五〇、鎭海五〇、海州五〇、沙里院五〇、新義州一五〇、清津五〇

右の株式は京城內地人側に當つべき二萬一千六百株より之れを割きたる由

京城現株割當

京城の設立株分配は二十三日夫々通知を發したるが當初二萬一千六百なりしもその內一千三百三十を地方に割き更に內地の代議士なの割當あり結局京城分配は當初より少數となり創立委員もその分配に苦慮せし模樣なるが結局多少の不平は避け難からん

仁川期米强硬

二十三日の仁川取引所期米は休日前大阪高の刺戟を受け四十九圓九十錢に寄附き九十五錢と上伸五十圓の關門を突き拔けんとせしも買方に有力者を缺ぎ且つ値頃賣りも加はり六十五錢と押され七十三錢と引けたるが大阪電次第にて前途尙ほ波瀾あるべく豫測さる

客月荷動概況（二）

石炭木材輸送激減 收入二割四分增加

薪 未曾有の嚴寒に需要增加し荷動も多く前年度に比し約四割を增加せり京義京元線發送多く京龍驛大部分を占む

粟 米價の昂上に代用食料として西北鮮に於ける昨夏大旱魃のため農作物の大減收に滿洲產の輸入を增加し出荷殷盛を示せり新義州平壤仁川南大門を發驛の主なるものとす

雜穀 前者と等しく米の代用食料として玉蜀黍高粱稗等の荷動き活氣を帶びたり新義州發玉蜀黍高粱は最も大なるものにして西鮮一帶各驛に分布せらる

金物類 鎭南浦港結氷のため三菱製鐵所製品の船積不能となり鐵道への搬出增加し二千七百五十噸に達し尙鮮人の購買力增進により內地製品の輸入增し一般荷動き旺盛なりき

鮮魚 本月に入り南鮮海岸に於ける鰈及鱈の豐漁により荷動き稍增加せり釜山發第一位にありて三千五百三十三噸に達し大邱（慶北前項參照）發送にありて八百二十六噸を算せり然れども總數量にては前年度に比し約一千噸の減少にして是は東海岸に於ける不漁に加ふるに感冒流行の爲め漁船の出場減退其の主因たるべし一般鮮人の嗜好物にして全鮮各地に分布せられたり

明太魚 追々發送月の切迫に本品の荷動き活氣を帶び前年度に比し八百餘噸の增加を示せり南大門山平壤金泉江景沙里院開城は著驛の主なるものとす

鹽 山東岸鹽の輸出禁止により[illegible]

總督に吊電

齋藤總督は數日前伯父逝去の爲め目下忌中に就き水野政務總監等は二十二日吊電を發したる由

水野總監接見

水野政務總監は二十三日午後一時より四時の間に總督府政務總監室にて內外人の來訪を受けたり

鮮銀新株の募期

朝鮮銀行にては株主總會を通過せる增資の許可を當局に申請中なるが新株二萬株の公募期は三月上旬發表期日は十五日より十九日までとし最低プレミアム五十圓以上となすに決定せりと

殖銀新株

二十四日の株主總會に附議すべき殖銀增資案通過後一萬株の公募は多分三月下旬となるべく最低プレミアム十圓若くは十五圓以上となる模樣なり

京南鐵本社

朝鮮京南鐵道本社は當分本町中村再造氏方に置く事に決定當地には常務取締役澁谷元良氏駐在事業地たる群山には常務阪上貞信氏駐まる事となるべし

鮮銀支店長更迭

三月一日より開店すべき朝鮮銀行清津支店新設に伴ひ近く左の如く異動する事に內定せり

清津支店長 羅南支店長 大田喜之助

寸塵

▲雪の晨、南山大神宮に詣づ、社前に雪を掬へば雪の景色繪の如し、雪を[illegible]例、心身共に爽快を覺ゆ、雪の清白は天分也▲時代思潮の變遷に無視する能はずと雖も國々に不變の天分といふべき固定的の特性改め難きものある可も閑却すべからず▲戰後工業界の一角に不意の蹉跌を生ずるに及び嘗て鍬を抛つて都會に移住し工場內の勞作に從事したる小作人にして失業と同時に舊時の生業に復歸したるもの多し▲されど既に農業を離れたる者は能ひ一時失業者となりて流浪するも尙復途踏み止らんとする向あり此種の失業者に對しては村を自己の天地とし農業を自己の天分と爲す者は始めより其の天分を尊重する者也▲今の失業勞働者は之を農業に復歸せしむるに若くは無し彼等は工業に從事して能率の低き不熟練勞働者たるを免れざるも農業勞働者としては農業界の現に要求しつゝある所なるが故に他の失業者とは自ら其救濟法を異にせらるべき地位にあり▲惡なる鶏が鶩鳥の雪白なるを羨み沐浴に寢食を忘れて遂に餓死せりとの童話は極端の戒なれども其天分に從つて各自固有の美を發揮するに於て始めて其繁榮と滿足とを得べきを教ふる好訓とすべし

重要電報 欄外にあり

水野總監巡視

水野政務總監は二十三日は午前十時より伊藤秘書官を隨へ遞信局に赴き持地局長各係長等高等官一同を局長室に召集し執務に關し一場の訓示的挨拶をなし後各課機械工場等巡視各係官の說明を聽取し正午前退出登廳せり

總監邸晩餐會

水野政務總監は二十三日午後七時より官邸に於て晩餐會を催し本府東京來の久間を敘する爲め宇都宮軍司令官淨法寺師團長兒島憲兵司令官其他陸軍將校十餘名を招待し部局長等列席したり

縄叺

前記米穀の出荷減退に伴ひ本品の需要又減少せり松汀里群山栄山浦平澤草梁鳥山釜山密陽等を發驛の主なるものとす

戒克の大津なく仁川發の如き前月に比し殆んど四分の一に過ぎざるの不況を呈せり鎭南浦發廣梁灣官鹽も僅に一千四百五十九噸にして其他草梁乘二浦群山等發小量に過ぎず總數量に於て前年度に比し約五割減退せり

生牛

相場は依然强硬なるも內地移出は引續き好況にして總數量五千五百八十頭に達し前年度に比し三千二百四十頭を增加せり釜山鎭及木浦經由にして發驛としては平壤の七百四十六頭大田の四百四頭及新幕三百二十頭を大なるものとす

本月中貨物取扱に關し

施設したる事項

一、本月一日より龍山及嶺美驛に於て倉庫營業を開始し從來木村野積保管のみを取扱し新義州荷扱所に於て一般倉庫營業を開始せり

一、本月十一日より倉庫規則一部を改正し同時に倉庫料金を改定せり

一、朝鮮線發著大貨物特定賃金並鐵道院滿洲線間發著連絡貨物に對する特定賃金を改正し本月十五日より實施せり

一、鮮滿間發著荷物に對する通關取扱規程を制定し本月十五日より實施せり

◯樂天堂製藥株式會社總會 京城旭町一丁目樂天堂製藥株式會社は廿二日午后二時より京城ホテルに於て定時株主總會を開催第一期營業報告並に配當を決議したり本期は僅に七十七日の營業日數なるにも係はらず六千五百餘圓の純益を擧げ一割五分配の株主配當をなせり

◯藤村支配人歸城 藤村本社支配人は滿洲へ出張中の處廿三日歸城せり

仁川支店長代理 横瀨守雄

羅南出張所長

人事消息

▲臼井水城氏（辯護士） 廿三日入城廿四日平壤へ

▲井上清氏（慶南第二部長） 二十三日朝退城

▲柳野俊成氏（平壤府尹） 二十一日夜退城

▲古宇田隊氏（鮮銀鎭南浦支店長） 二十三日朝入城不知火へ

▲奥田爲信少將（龍山旅團長） 咸鏡地方に出張中の處二十五日歸任の豫定

▲富家順一郎大佐（步七九聯隊長） 同上

▲西田師團參謀長 國境方面視察中の處二十一日朝歸城

▲芝田師團經理部長 同上

▲楠正雄氏（師團副官） 同上

▲小澤郡氏（師團軍醫） 同上

▲栗原重平大佐（軍司令部附） 二十二日發咸興鐵州地方に出張

▲松信公敬氏（龍山倉庫長二等主計正）二十二日より九日間の豫定を以て新義州平壤へ

▲中西滿鐵副社長 月末京城通過の筈

▲西下關稅監察長 朝鮮に於ける密輸事務視察の爲往復十日間の豫定を以て二十三日出發（下關電報）

▲堀謙氏（東拓奉天支店長） 二十四日朝南大門發北行

林政根本方針（四）

西村殖産局長訓示要旨

豫算經理方法　配付豫算の經理に付いては可成豫算編成の本旨を考慮し冗費若くは浪費を愼み其の經費を有効に活用して豫定事業の遂行を的確ならしめんことを期すべし就中（一）事業計畫を散漫ならしめざること（二）豫め大體の目論見を立て必要の物資を成るべく經濟的に購入又は使用すること（三）經費使用の効果及び實施事業の成績を調査し常に改良上の注意を怠らざることの如きは蓋し經費を有効に利用するの要件たるべし諸君は能く是等の邊に留意せんことを望む

山林課出張所　現在の山林課出張所は大正八年六月の創設に係り業務開始後日尚淺く殊に管轄區域の廣大なるに比し職員の配置比較的少數にして未だ其の成績の大に見るべきものあるに至らざるは止むを得ざるべしと雖も而も此の間諸君の熱心と努力とに依り各般の業務漸次其の緒に就きつゝあるは余の最も感謝する所なり蓋し山林出張所は朝鮮に於ける國有林經營機關設置の端緒にして其の成績の如何は將來の機關擴張問題に對して大なる關係を有するのみならず大正九年度に於ては差當り更に九箇所を增設し尚ほ今後財政の許す範圍に於て漸次之が增設を圖り又其の權限を擴張し林業機關の確立と其の處務の發展敏活を期せんとするの方針なるを以て諸君は常に如上の趣旨を諒し其職責の重大なるを自覺し益々奮勵其の事に當られんことを望む

森林官吏心得　現業員たる森林官吏は常に一般民衆に直接し其の職務上民衆の利害と最も密接なる關係を有する爲め各種の情實に流れ或は幾多の誘惑に遭遇するの機會多く又一面其の處分の當否に付一般の誤解を釀し疑惑と怨嗟を招くの虞なきに非ず事に是に從ふ者は平素身を持すること謹嚴心を持すること公明能く誘惑反覆の間に處して毅然として動かず能く官吏たる者の本分を恪守し其の事を處するや至公至平其の品位と威信とを保持すると同時に其の人に臨むや親切叮嚀情理を盡して能く一般の諒解と信賴とを持し官民の意思を疏通し森林行政の前途を開拓するに於て遺憾なからんことを期すべし

森林經營連絡　森林の經營は地元住民と密接の關係あるを以て平素相互の意思を疏通し其の協調を全うせんことを期すべきは勿論常に郡面警察署等と協力して地方住民の生活狀態に注意し之を善導し森林愛護の思想を涵養し彼等の營林作業に付ても事情の許す限り成可く必要なる注意指導を與へて其の事業を助長せんことを期すべく又森林保護區の如きは其の所管區なれりと雖も業務上離るべからざるの關係あるを以て一層周到なる連絡を圖り互に共助の精神を以て相援し銳意事業の成績を擧げんことを期すべし

今や諸君に見ゆるの初に當り予は諸君に告げんと欲する所の要領は以上の所述を以て粗々其の要領を盡したりと信ず新總督着任以來親しく新總統治の重責に膺り日夜勵精努力せられつゝあるは既に諸君の知る所なり諸君は宜しく新總督の吾人に與へられたる訓示の趣旨を體し各自其の職務に於て熱心銳意其力を盡し新總督施政の方針を洽く一般に徹底せしめ報效を萬一に圖られんことを期すべし

國有森林の伐採制限に關する件

（大正六・二〇・一五山第六三六八號各道長官宛政務總監通牒）

國有森林山野は殖林保護の主眼とし伐採は力めて制限致度に付左記各號の一に該當し且つ森林更新の見込確實なる場合の外は通例伐採せざることに決定相成候條愼重調査の上處理可相成及內牒候也追て非常災害の防禦又は軍事上必要ある場合に於ては本文の制限に依らざることを得る儀と御承知可成申添候

記

一、公用又は公益事業の爲必要なること

二、非常の災害ありたる場合に於て其の罹災者に建築修繕の材料又は燃料を供給すること

三、保護又は奬勵を要すべき工業者に其の原料又は必要なる材料を供給すること

四、礦業に必要なる木材を礦業者に供給すること

五、地元住民に其の自家用に必要なる用材又は燃料を供給すること

六、森林經營上伐採を有利なりと認むること

七、前各號の外朝鮮總督又は地方長官に於て特に伐採を必要と認むること（完）

安奉沿線の黄色烟草

益々有望　唯勞力の不足を憾む

安奉沿線に於ける東亞煙草の經營にかゝる米國種黄色煙草は昨年其の初期に屬し相當の成績を擧げたるが更に本年度の一般計畫に付同社技師辛島榮次氏の語る處左の如し

黄色烟草の 耕作乾燥は特別の技術を要する事とて前年は事業創始の事に屬し先づ日本人にて組合を組織し支那人に耕作を委託し之が指導をなし生葉を買收し組合にて乾燥をなさしめしが其の成績は稀有の旱魃に逢遭せしにも拘らず、相當の成績を擧げ、將來有望の事業と認められ且支那の善解を得たるを以て

本年度より 其の組合は日支兩國人を包含して耕作乾燥を兼ね行ふ事とせり而して是が指導は日本人組合員中經驗を有する者を以て充つる筈なり、其の他の施設中貨幣衡器の如きも標準を支那に執り生葉買價格は昨年平均一貫匁十一錢なりしを本年は諸物價の騰貴に鑑みて平均價格小洋一角二分半となしたり

栽培に就て は指導能力より打算して先づ其の區域を四墓子安東間とし其の面積を二百町歩と定めたり其の內譯は四墓子に於いて十町歩鳳凰城に於いて百町歩、高麗門に二十五町歩、湯山城に三十五町歩、五龍背十町歩、蛤蟆塘十六町歩、安東四町歩と豫定して實績を擧げんとに努むべく決したり而して

目下耕作者 の勸誘中なるが一般に自ら進んで耕作の申込みをなす狀況にして豫定の二百町歩に達することは難事にあらず、即ち反別は昨年に比し約四倍の增加にして耕作者も同率を以て增加するの理なり以て如何に支那側に於て其の事務上の信用を博し得たるかを窺知すべく且有利の事業たるを推知するを得べし

將來の見込 に就いては未だ僅に一箇年の耕作成績なるを以て如何なる程度まで發展するやは今より豫測し難きも要するに其の對抗作物たる包米、高粱に比し收益多く有望の作物と認められたるを以て年々耕作反別を增加するに至るべし唯だ目下の狀況として貨の如き集約的農業としては耕作面積に比し勞力の少きを遺憾とす云々（安東縣）

清津明太不漁

淸津近海に於ける昨秋十月より十一月に至る迄即ち例年の明太魚漁獲期に入りたる時期よりの同魚漁獲高は魚網に於て其從業船數二隻漁獲高千三百九十四尾にして其價格百十圓五十錢なり而して淸津地方に於ては同漁業には角網の使用殆ど稀にして多くは延繩を使用しつゝあり、されば其漁獲高に於ても延繩最も多く其從業船數は四十四隻漁獲高は三萬九千四百八十三尾にして其價格は一千七百九十圓なり、而して昨年よりの明太魚は例年に比して非常に其漁獲少く價格も亦減少せるが其原因は主に氣溫潮流の關係によるなる可しと（淸津）

滿洲對山東省經濟的關係

是非は論ずるを須ひず近く解決さるべきは山東省の運命なり而して此際山東省と我滿洲との經濟的關係を探究し置くは在滿先覺者の責任たらざるべからず抑も山東の經濟的價値如何と云ふに現在に於ては單に諸貨物の消費地にして特筆すべきものあらず其消費物と雖も我滿洲より供給するものは僅かに若干の高粱と少量の石炭に過ぎず而して他に仰ぐものは殆んど皆無と云ふて可なる狀態にあり。然れども此處に看過を許さざるは産額多量なる棉花に豊富なる勞働能力所謂山東苦力なり加ふるに燃料も採炭方法宜しきを得れば決して自給に不足せじ既に日本棉花會社は靑島に六萬坪の工場敷地を拋して事業を開始したるに成績頗る優良、斯業の計畫者續出の有樣に在りと聞く斯くの如くして現在の輸移入港たる靑島は漸て工業勃興し將來の大輸移出港たるに至るべしと觀測さる云々と某氏は語れり（奉天）

平壤電鐵

計畫進捗せる　正式出願中

曩に假出願正式の請願書類完成し發起人調印中なりし平壤電氣鐵道株式會社設立請願書は愈々十九日附を以て平壤府廳經由申達せられたり該計畫は既に計畫者に於て當局の諒解を得居たる由なれば從つて多くの時日を要せずして許可を得るに至るべく又同社の株式三萬株も發起人の持株及び希望者の假申込二萬八千に達し殆ど滿株と云ふを得べく會社設立許可後公募に付せらるゝは僅々一千株內外ならんといふ好況を呈し居れり如上總ての計畫順調に進行しつゝあれば遲くも本年末迄には一部の運轉を開始すべき意氣込を以て努力されつゝあれば或は比較的速かに其の實現を見るに至らんか而して第一期建設の車輛は十二臺にして其の十臺を平壤驛と牡丹臺及び箕子廟間の線路に運轉せしめ二臺は之を豫備として保存すべしと（平壤）

南鮮鐵道工事

具體案確立

南鮮にて多年の懸案たりし南朝鮮鐵道は愈々近く工事に着手する事となり之が實施方法に就きても既に具體的案件の確立を見たるもの、如く近く工事の開始を見るに至るべく觀測されつゝあり（釜山）

城津客月貿易

客月中城津港は輸移出三十二萬七百十六圓輸移入十二萬七千八百八十四圓計四十四萬八千六百圓にして之を前年同期に比し輸移出に於て十四萬九千九百五十七圓輸移入に於て五萬八千五百五十六圓何れも減退を示せり之れ鐵礦黑鉛牛皮等存外好況を呈せるも大豆其他豆類及び銅の大減出に依り叙上の結果を見たり更に輸移入に至りては僅に酒金巾の入增を示せる他概して不振なりしに依る（城津）

安銀支店設置

安東銀行は近く大連及び安東縣六道溝に支店を設置すべく目下其の筋へ許可申請中なるが遠からず奉天及びハルピンにも支店を設置する計畫中にして目下夫々人選中なりと（安東縣）

大連より

市制改革運動　大連市制改正問題に關し石本、川上氏其他同志の人等は市制の近く改正發表を見んとする此際市民輿論を喚起するの要ありとし二十二日正午より市內歌舞伎座に於て氏等の主張を演述すると共に宣言及び決議を關東廳帝國議會政黨に電送し諒解援助を求むる筈なりと云ふ

武道振作主唱　今や我國狀は物質萬能の高潮時に達せるが此の時に當りて中野大連取締署長其他有志の主唱に依り大日本武德會滿洲支部を開設し武士道振作に努め以て現時風潮を緩和せんとせるが既に有志の賛同する者多く近く具體的進捗を見るの運びに至るべきかと云ふ

肅親王息一行　東京留學中なりし前清皇族肅親王の第三子憲奎氏は十八日入港の哈爾濱丸にて夫人令妹其の他を伴ひ上陸せるが埠頭には近親たる前淸時代の貴族等の出迎者あり一行は少時遼東ホテルにて休憩の上直ちに旅順なる父君肅親王邸に向ひたり（大連支局）

營口より

牛家屯引込線　今明兩年遼河々口に搭石すべき石材四十萬噸は大石橋蟠龍山より出すべきが何分巨額なるを以て月々貨車十三輛を運轉せざるべからず而して其置場も當地にはなきを以て今回牛家屯採運公司の北より三家子線に沿ひ長さ二十鎖六十六呎の新線路を敷設するに決し近く着手すべしと

建物會社貸家　營口同社は過般公會堂に重役會議を開き解氷を待ちて避病院前へ家賃六十圓乃至八十圓の甲種家屋四十圓乃至五十圓の乙種家屋並に二十五圓見當のもの二十八戶を新築することを決せり就て此際右家屋を借受くる希望者は建築上注文を寄せらるゝ向きは至急に申込まるべしと

興業會社計畫　三家子に存在する營口煉瓦會社の敷地建物工場一切を買收して營口興業株式會社計畫あり發起人は中辻、阿田、加島、安彥、市田、田村、羽村、赤松、牧野等十餘名、資本金は一百萬圓にして目的は三家子の地形及び地理を利用して營口の工業を振興せしめんとするもの、如く三家子は五六萬坪の地積を有し鐵道の引込線あり堅固なる護岸に築かれし碼頭は數千噸の汽船を繫留し得べし地の利を利用して各種の工業を營まんとするもの蓋し時宜に適したる計畫と云ふべし（營口）

[illegible]金融は專ら閑散なるもの、如く[illegible]これを新正月前の繁忙に比較すこしては鮮人商人の物價の[illegible]新正月前後に於て一頓挫[illegible]季の金融は閑散に經過した此の好不況は[illegible]小商人のみ[illegible]棉絲布は勿論砂糖も麥粉も雜貨も買ふに從つて騰貴せば之れ等に對する買掛にて[illegible]幾多の破產者を出したれんど軒並の如し當港こして此の如き好成績を擧げたるは近年稀[illegible]難運に[illegible]たりしが奉天銀行團が四[illegible]額の債權を買收すこの說[illegible]

京城の天然痘

漸次下火となる

[illegible]は三十四名なり[illegible]

安奉線の縊死

[illegible]事に附したりと（安東縣）

定價	容量
金二十錢	一日分
金四十錢	二日分
金一圓	六日分
金二圓	十三日分
金三圓	二十日分
金五圓	卅五日分
金十圓	七十五日分

東京市日本橋區通四丁目　津村順天堂本店　振替口座東京六〇八番
大阪市堺筋大寶寺町　津村順天堂支店　振替口座大阪四五五六番

京城明治町二丁目
純良アルコール　新荷著
坂井藥房　電話一四四四番

◎他に未だ類のない自宅最新事業
意外　有利事業
無資本同樣誰でも收入多大なる新事業を公開す從來のイカサマ職業とは全然異なり何人にても就業し得べし詳細ハガキで申込めば直ちに通知す
東京府幡ヶ谷町

優等清酒

京城永樂町一丁目　本荘酒店　電話六五四番
仁川京町　本荘支店　電話二六番
安東縣大和橋通　本荘支店　電話二七番

イケダ小兒內科病院　池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目　電話（病院二三四番　自宅二〇〇番）

◇……短歌會の午後……◇

家庭と社會

私の家計簿（三）

物價は如何に騰貴してるか 物價對俸給の割合如何

腰辨生

私の物價騰貴對應策は平凡ではあるが内部家計費の絶對的緊縮である、從つて食膳は寂しくなつた、雜貨店の通帳は餘白が多くなつて來た。服裝の節約である、吾々職務上の體面を損せぬ程度の服裝に止めた、妻の衣服は古物を仕立直し時に生家に仰いで居る田舍とて娛樂はない、交際費も手控へにした

更に此頃は若干の貯金さへ挪戻してゐる。今私の收入月額百二十五圓に對し支出は百三十圓を要する、其不足は年末賞與又は貯へ挪戻しによつて補ふ、若しそれ七八箇年に一度部卿せんか貯金は全挪しても尚足らぬ。試みに私と同一俸給の人で夫婦の外子女三人を有する家庭と比較して見れば凡そ左の如くなるであらう、甲は私、乙は同僚

甲乙家計比較表

科目	甲月支出額	乙月支出額	增	減
食料費	四四、四五〇	八八、九〇〇	四四、四五〇	…
租税公課	二、三六〇	二、三六〇	…	…
舊債整理費	一六、六七〇	…	…	…
服裝及雜品	一九、五二〇	二五、〇〇〇	五、四八〇	…
寄附金	六、五一〇	四、〇〇〇	…	二、五一〇
交際費	九、〇三〇	四、〇〇〇	…	五、〇三〇
讀書費	三、九七〇	二、〇〇〇	…	一、九七〇
通信費	一、一〇〇	一、一〇〇	…	…
藥禮	…	五、〇〇〇	五、〇〇〇	…
旅費	五、六五〇	五、六五〇	…	…
財產造成費	三、八三〇	…	…	三、八三〇
貯金	一二、五〇〇	二、五〇〇	…	一〇、〇〇〇
保險費	二、七八〇	二、七八〇	…	…
雜費	一、七〇〇	三、四〇〇	一、七〇〇	…
學資金	…	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	…
計	一三〇、〇〇〇	一六六、六九〇	三六、六九〇	…

右表の如く如何に節約するも乙は甲より月三十六圓餘分に要する、即ち月收百二十五圓に對し月四十一圓は何處からか生み出さねばならぬ。近頃

子女教育の爲妻子を内地に歸すものが殖えて來たが勿論其の必要もあるが米の値上らぬ農家で打切計算か又は食客的に預くるなども目的の一ではあるまいか。また下級吏員中妻子を郷里に殘して居るものが多い、是等も家計上の窮策ではあるまいか。此獨身生活は朝鮮では考へ物である、去らぬだに寂しき何等の娛樂、慰安なき地方にあつては如何に道德堅固の人も何時しか心が荒び無節制となる、稀に石部堅吉流の人もないではないが、一年二年と經てば神經衰弱となる、自暴自棄となり、事務能率に影響する即ち獨身生活は物價騰貴の副產物として

物價騰貴の生む下級吏員の悲劇、之れが社會救濟等の意見も多少ないではないが、多數の讀者中私に共鳴する人士があるならば、其家計表を交換的に發表されたい、殊に京城等大都會地の一家經濟も參考として拜見したい。

緩衝機（投書歡迎）

送迎の事

白眼生

官吏送迎は近年大に革まつたが吾等は更に百尺竿頭一步を進めたいと思ふ、勿論中央地方官衙の初巡視、接見的公式等の場合は別とし、其の他の送迎は全廢出來ぬものかと思ふ、送迎の爲に來ぬせば關係官公署の重立者而已に限りたい、夫れも停車場の送迎の如きキチンと時間が定まつて居れば三十分位で往返出來るが故に變多く不定の自働車又は人車等の場合は都合よくて一時間、甚だしきは三時間位立ン坊をせねばならぬ、時によると是等往返の爲めに一日の大半を怠業る事がある、假りに一人一時間半待合するとして二十人の出迎あるとせば合計三十時間となり、正に四人の欠勤を生ずる譯である、之を朝鮮全道に及ぼせば一日何百人の欠勤となるか、官吏が其の爲めの事務延滯の分量は一寸思ふだに寒心に堪へぬ、心すべきではあるまいか。

商業會議所の地下室は理想的簡易食堂に決定

京城商業會議所の地下室が同所の財源として果して如何に利用さるゝかは一般に注目されて居た而して倉庫とするか貸事務所にするか等の案もあつたが結局理想的の簡易食堂にすることに決定したと云ふ事だ右に付き大村京城商議書記長は語る『京城に於ける倉庫不足の現狀に鑑みて倉庫として地下室利用をも考へて見ました又近來の事業界の勃興に伴ひ貸事務所としての利用も無論考案しましたが目下の所では理想的の簡易食堂として利用することに案が決定しました先づ東京の村井銀行の地下室の樣な風にしないので和食も洋食もやる積りです市中のバーと異り女氣なしで瀟洒たるボーイを使用して出來る丈理想的にやりたい積りです』云々

鍾路署管內の春期種痘

鍾路署にては左記日割を以て管内全般に亘り春季種痘を施行する由（但し午前九時より午後四時まで）

▲廿三日鍾路金融組合所 長沙洞、益井洞、鳳翼洞、鍾路三丁目、敦義洞、授恩洞、觀水洞、臥龍洞
▲廿四日校洞普通學校 苑洞、桂洞、嘉會洞、齋洞、堅志洞、慶雲洞、益善洞
▲廿五日同德女學校 寬勳洞、安國洞、花洞、松峴洞、諫洞、昭格洞、八判洞、三淸洞、中學洞
▲廿六日京城幼稚園 樂園洞、鍾路二丁目、仁寺洞、觀水洞、貫鐵洞、南大門通一丁目、公平洞
▲廿七日鍾路小學校 堅志洞、壽松洞、淸進洞、瑞麟洞、鍾路一丁目、光化門通、都染洞、唐珠洞、西大門二丁目
▲廿八日梅洞普通學校 宮井洞、孝子洞、新橋洞、樓上洞、樓下洞、玉仁洞、通洞、體府洞、通義洞、昌成洞、積善洞、弼雲洞、內資洞、社稷洞

京城の糞尿問題に就て（四）

越川府衛生主任談

殊に近來は人夫の鼻息荒く小言も下手な事は云はれぬ始末です御承知の如く今日市中の一般人夫賃は一圓四五十錢が普通で此計算に依ると人夫賃丈にても實に二十五萬圓を要しそれに馬車賃を加算する時は二十六萬八千餘圓を要する譯合で其他物品の如きも其價格の騰貴は非常なもので馬車の如きは戰前一臺七八十圓なりしも今日は百五十圓と云ふ始末糞桶の如きも一個八九十錢の物が今日では四圓の膨脹を來たして居るのでありますこれも時代の要求なれば止むを得ずとしてドシ〳〵出す事が出來れば何も苦しむことを要しませんが府の如きは國庫と異なり歲入歲出の均衡と云ふ事は最も考慮の内に置かねばならぬさらぬだに京城府の豫算は膨脹豫算なりとの評語もある位で衛生の見地のみよりの立案も六ケ敷い始末です

そこで從來は人夫の供給に請負であつたが府係員が直接雇入るこことし請負の利德せし分は之を人夫に給する計畫を立て實行しつゝあるので掃底の際は職員は星を戴いて出で或時は酒幕に或時は下宿屋に或時は街頭に或時は附近農村に東奔西走低頭平身して募集する次第で想像も及ばぬ苦心をして漸く維持しつゝあるのですから若し之が從來の請負制度でしたら到底少々の額では濟まなかつたことゝ思はれます京城府の除糞機關は過大なと云ふ說もありますが比較した上ならば決して多い方ではないことを信じます先づ經費の多少を比較せんとせば（一）地形の關係（二）市街建築物の整否（三）運搬の便否（四）市街地の廣狹（五）官衙劇場寄席市場會社工場等の多少關係（六）容器の整否（七）運搬用具の多少（八）使役人夫の多少若くは其素質（九）衛生思想の進否（大略以上列記の如き事項に就て考究して然る後經費の多少を論じて頂きたい唯漫然と經費多大なりと云ふは、事は餘りに殘酷です

春の半日を短歌會の清興

京城短歌會第一回小集を二十二日正午より市內若草町西本願寺別院にて開催するもの二十一名中婦人三名あり矢倫幹事の挨拶互選に關する注意ありたる後兼題「春」八十首各自七十四首を互選したる後佐田幹事の三行詩談あり各自胸襟を開き歡談に關する希望など抱負を述べ午後六時散會したり互選の成績は京日歌壇に於て發表すべしと

演藝

▲壽館 八同日替り狂言（二十四日）「投げ羽織」二場▲社會劇『夜の鶴』三場▲喜劇「成功のお茶一杯」二場

▲鶴松會淨瑠璃會 鶴澤紋糸の主催に依る鶴松會にては二十四日午後七時より永樂町三八競賣所に於て義太夫會を催す出語物次の如し 橋辨慶（久子）木下（錢州）松屋（にしき）合邦（翠萬）日吉三（一蝶）太十（志樂）

白米小賣相場を一斗に付五錢方引上げ本社代理部にても同樣値上げし金五圓七十錢にて販賣し居れり。市中一般小賣相場は十錢高の五圓八十錢也

怪しい金指輪から手が付いて惡漢捕はる

忠淸南道瑞山郡雲山面坪里（職工）朴錫千（こ）元錫（こ）は孝悌洞一五五旅館に投宿中十七日西大門署の臨檢の際金指輪一個眼鏡オーバーコートを所持し居たるを怪しまれ同署に引致取調べの結果該品は京城及び仁川方面にて竊取したる由自白し尚昨年五月頃江原道林（こ）が山林の買金四千六百圓を所持し居れりと聞き込み徐北漆（こ）申敬化（こ）金泰植（こ）と共謀して之を騙取せんと企て賭博をすゝめ或は酒店に出入しつゝありしが五月下旬鍾路三丁目某料理店に誘ひ行き强ひて該金を提出せしめて之を窃取窓口より飛び出し行方を晦まし又十月二日開城邑內張鳳文を黃金町方面にて身體檢査をなし所持金十九圓四十錢を騙取したる旨自白したるが餘罪多き見込みにて目下取調べ中

白米の値上 二十二日より

府公設市場にては二十二日より

り次合

新檢番の奴と京城券番の千代子と二龍とは奴こそ瓜二つでさて此の二龍こそ付きかも何か云ふ小生意氣でも一寸可愛い奴と勸避したて失敗する事はさらだ▲先日、二龍が入浴に行くと洗場に居た婦人達の眼が異樣に輝やいてだれも彼れも二龍の體を眺めるので何だか氣まりが惡く大急ぎで湯から上つて歸つたがイクラ考へても其譯がわからぬ▲處がコレは奴が入浴に來て歸つて五分も立たない内にそんな事とは知らぬ二龍が入湯に來たので折柄の婦人客が奴が又湯に來たのだと誤解したのだ▲以前中券新花月の美人の一人高奴が稼々の問題を惹起して終に大連で成勢へ轉籍した話題の功果役からの社長さんでも大連の會社さやら銀行さやら間もなく大連の何だかに自前にして貰つた▲先日京城のマーさんと云ふ紳士の內地よりの歸途馬関の列車中で高奴に出逢つて恐怠の芸いの話にありたりさうだ▲聞けば以前から關係のある成駒屋のポンチ村長三郎が近頃病氣をして居るとの事に巧く其を說き付けて內地へ陷わしてこうとり情人の病氣見舞をしたのだとは奴が陷行なのやら社長さんが陷行なのやら

淋病患者の福音

新藥エルモールの發見

富士製藥會社の名譽

■男子の淋病 又は世間に有り勝の若い青年の出來心から、一寸花柳界に遊んだ四五日目から、何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々膿が滲み出る樣な感じがし、次第に黃色な膿が出て來る、度々小便を催すが其の後に痛みを感じ、如何にも痛い、これが急性淋病の症狀である。それを外聞が惡いと治療せずに捨て置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も出なくなり素人目には殆ど全快した樣な心地になるが、然し少しく酒を飲むとか何か無理をすると又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむ、これを慢性淋病と云ふ

■女子の淋病 女子の淋病は俗に云ふ消渴で男子のそれと同樣に感染して起る病氣だが唯腰や下り物を見、非常に冷えるが然し痛みは甚しくない、して段々進んで子宮が犯されると女の命を奪ふ所の恐ろしい子宮病になるのである、幸ひに夫が全快しても、もう此病の能は其の妻にも又他の女子にも傳染するから夫婦は同時に治療するがよい、故に夫が全快しても妻から傳染し、妻が治つても又夫から傳染して何時まで經つても全快せず泣いて暮す事になる。

■慢性の危險 慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣であるから平氣で相手に傳染させるし、ウッカリ、指が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる程眼を損し、尼の關節に淋毒が廻れば跛になる不具者となる。特に男子の淋毒が廻つて睪丸炎を起せば其の苦痛は言語に絶し、生涯子無き不幸に陷る故に一日も早く全快させねばならぬ

■療法の比較 現今淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法で專門病院で行ふが此は熟練なる醫師が行ふでなければ恐るべき淋菌をたん〳〵奥の方に追込む危險がある。況んや素人が施するのは絶對に避けねばならぬ。其二は注射療法で厄介で且つ効果は最近のものであるが未だ研究中のもので効果は疑はしい其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが其効果は遲いと一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは遺憾であつた。

■新藥の發見 そこで富士製藥會社の研究室にては二年前より十數名の藥學士以下一同が熱心研究の結果淋病の新藥エルモールを發見した。動物試驗の結果も確定して尿中に排泄されて反應を確認せらる殺菌力強く惡性淋病にも理想的の治淋藥として最近醫界にも確認され專門醫師にも盛に使用されて來た。是は實に會社の大なる名譽である。然し是は…

今までの藥では長いもので一箇年も掛つて治らなかつたが此新藥エルモールを服用すれば一般の淋病は二三日の内に痛みも膿も減じ一週間位で全快する實に驚くべき効能である。斯くて多數の服用者が續々全快して感謝狀を寄せ…

尚ほ此新藥が發見されて以來東京の淋病專門醫師で此新藥を用ひる者が續出したから發賣を一般に發表する事に決した。

■注文の方法 御注文の方法は振替貯金又は郵便小爲替にて御送金次第直に送ります。代金引替にて御申越の節も宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御注文下されば代金引替にて直に發送致します。此藥はエルモール錠で今回富士製藥株式會社にて販賣致します。

エルモール錠は一週間分（八十錠入）金二圓八十錢 郵税十二錢 實費郵送 三週間分金五圓 合計四圓… 二週間分も御送り致します

右の事なれば時間の如何に拘らず至急注文の事

東京京橋鎗屋町十三番地
富士製藥株式會社
振替東京一八八八番

今般業務擴張に付右に移轉す、直接御出での節は電車「鎗屋町」下車、スグ近くであります。

毛布 急告

出張告を怪しと見る勿れ 半價分配

戰爭と毛織とは密接なる關係あり戰時中漸る多額を輸出せし貿易も平和の回復と同時に中止と成り其爲め需要少き同業者の悲慘は申上る迄も無し…（毛布廣告本文）

東京神田株式會社東京毛織仲買店

婦人病

こしけ血の道にて御心配の方へ

月やくの不順、こしけ、血の道、子宮病等にて難儀の方は…

目だれ

眼科新聞所發見の化學的新劑 …

東京芝區愛宕町 駒場洋藥研究所

商業登記公告

一、三井物產株式會社（變更）大正九年二月拾參日取締役川村貞次郎ハ其住所ヲ左ノ處ニ移轉シタリ 神戶市山本通五丁目四拾八番地

大正九年二月拾九日登記

京城地方法院 仁川支廳

紛失廣告

一、日華木材株式會社株式第壹同拂込金領收證壹通
一、同額面金六百五拾圓也內拂込金貳百五拾參號第三百七號
一、同日付大正八年十二月廿二日振込取扱銀行第一銀行京城支店
右紛失屆出有之候ニ付無效ト相成候也

取扱京城黃金町二丁目百十七番地 日華木材株式會社

氣象日報 二十三日

天氣豫報 曇後晴

吸入瓦斯發動機

船舶ラストン 大阪發動機會社 伏見鐵工所（新） 重森鐵工所（新） 佐野竹 大阪 福岡市博多吳服町 丸三商會

第壹回決算報告

入院隨意 電話六一六番 壬生醫院

暗咳、血液、糞尿其他細菌的檢查診斷の需に應ず

往診（午後二時以後） 仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）

宅診 自午前八時至午後十二時 花柳病は特に夜間診療

謹告

此度部合ニ依リ營業開始仕候間此段御顧申上候 仁川 榮亭 森本マサ

岩井惣兵衛

右ノ者今般都合ニ依リ解雇致候間自今弊亭ト一切關係無之候也 二月十七日

小林醫院

今般永登浦分院長久保虎次氏辭職ニ付當分ノ間每日本院副院長出張ノ上從前ノ通リ一般診療ニ從事致シ候 京城旭町二丁目

油、脂肪、金屬、硝子、磁器、磨洗淨用

各石鹼製造元 生田組石鹼部 京城元町一丁目 （電話龍山八二六番）

樂天堂株式會社 第壹回決算報告

資產之部	
未拂込株金	一五〇、〇〇〇
建物	二九、〇〇〇
什器	七、〇〇〇
商標權	…
受取手形	…
製劑	…
商品	…
假出金及別途貸借	…
銀行振替貯金及現金	…
合計	…

大正九年二月七日

取締役社長 池田一之助
取締役 神林松吉
取締役 大黑西松
取締役 北島信三
監查役 中島龜次郎
監查役 市川幸三郎

自動車運轉手トナッテ

全國朝鮮何處デモ活動セントスル者ハ一番近道ハ京城自動車講習所ノ專科ヘ入學スル事デアル今度講習所デハ更ニ發展シテ專科二ケ月ノ科程ニ一ケ月ノ研究科ヲ加ヘテ機械ノ分解組立修繕マテ覺ヘサセルノデ既ニ識者間ニハ非常ナ期待ヲサレテ居ルトツテ運轉手雇入レ申込ミモ多数デアル入學申込期日ハ矢張リ每月十五日迄デ黃金町三丁目角受付ケル（電話二一六〇番）ノ事務局デ

齒科診療

仁川山手町二丁目 東京齒科醫學士 飯塚喜四郎 電話三五〇番

川合時計店

京城本町二丁目 電話一九一八 振替京城一三九

賛化病院

京城府明治町一丁目 電話二四〇番

內科 小兒科 入院隨意 每日五名を限り施療す

醫學博士 古城憲治 金澤醫學士 打田義芳

職業

資金八圓以上 千枚に付 遠近男女共自宅で手輕に出來るキレーなタケナガ加工 年中無休●見本付說明書は郵券十五錢を要す●東京本郷小石川三丁目八九五四 三見本店

値段改正

セメント其他暴騰ニ付從來價格ニテハ到底御供給難申上候間今般左ノ通リ改定仕候

材料工賃等		一枚單價
四拾枚モノ	龍山工塲渡	拾八錢
同	釜山工塲渡	拾九錢
同	元山工塲渡	同
四拾八枚モノ	羅南工塲渡	貳拾貳錢
同	龍山工塲渡	同
同	平壤工塲渡	拾五錢

追テ色物ハ右價格ノ各壹錢增ニ付上申上候

特許セメント瓦製造株式會社 京城府明治町（長電話九三七番）

前京城覆審法院判事 辯護士 法學士 切山篤太郎

京城黃金町一丁目一五九番地（三井物產株式會社向側） 電話長一八六九番

懸賞募集

當會社製造燒酎の名稱を左記方法により募集す乞ふ大方の士奮て應募あらん事を

一、名稱 內鮮人の嗜好を喚起し一見讀者の視聽を惹き品質優良なる燒酎の名稱たるに適應するを主眼とす
一、締切 大正九年三月十五日迄に住所姓名明記の上京城府明治町壹丁目朝日釀造株式會社懸賞募集係宛郵送の事
一、發表 大正九年三月下旬本新聞紙上に發表す
一、賞金 壹等金貳拾圓一人 貳等金拾圓二人 參等金五圓三人
一、審查 弊店支配人京城日報社朝鮮新聞社每日申報社廣告主任及記者審查決定す

京城明治町一丁目 朝日釀造株式會社

◇急告

▲ワイヤロープ▲マニラロープ 其他 各種綱類製造 並に 洋鐵船舶工業用品一式

右目下の高相場を見越し原料並に製品多數持合せ有之候得ば好期を逸せず御用命を乞ふ

大阪市西區阿波座上通り三丁目 北谷秀之助商店 電話新町長六一七番 振替口座大阪五一五八一番 電信略號キ又ハ（キタヤ）

廣告

當會社新株第二回株金左ノ通御拂込相成度候
大正九年二月廿三日

東亞煙草株式會社

一、拂込金額 當株ニ付金七圓五拾錢
一、拂込期日 大正九年三月自十日至卅一日
一、拂込取扱所

東京市麴町區有樂町一ノ一 東亞煙草株式會社本社
東京市日本橋區兜町 株式會社村井銀行
大阪市東區本町三丁目 村井銀行大阪支店
朝鮮京城府大門通 朝鮮銀行
朝鮮釜山佐藤町 東亞煙草株式會社釜山販賣所
朝鮮京城明治町 朝鮮總販賣所
朝鮮元山本町 同 元山販賣所
支那奉天加茂町 東亞煙草株式會社滿洲總販賣所

風引には 大學病院摸範方劑

KAZEPIRIN カゼピリン 熱 風

本舖 樂天堂製藥會社 朝鮮商無盡の特約店に販賣す

李王職御用 鐵道病院御用 模範全乳

東亞牧場 大正區北部 電話二五五番

朝鮮總督府 內地人看守募集增員

二月二十八日試驗ス志願者ハ鮮內監獄及分監ニ就キテ承合ス可シ

朝鮮總督府看守教習所

今朝低氣壓は朝鮮海峽に存し別に天氣な雪ず崩れ今夕より明日は一般に天氣徐々に恢復す可き見込なり

[illegible]一等[illegible]粟原利英、高一、佐々木まさ、村尾光助、加[illegible]客一等(十六名)田口[illegible]伊藤吉三郎、米田伊作、[illegible]多田久松、清水[illegible]脇田なつ、同國夫、同富男、眞富[illegible]一郎、林駒生、星野朋卿、曾根虎之助、中谷求、今村[illegible]、稻田卓[illegible]、[illegible]東直治、玉谷[illegible]、[illegible]七十七名[illegible]

日曜日の兩大會

(上)本社主催將棋大會　(下)每日申報主催擲柶大會

原内閣彈劾の 大旗を飜へし 數萬の會衆=決議文を提げて 首相邸に殺到す

熱狂騷亂を極めた全國普選聯合大會

二回所載の如く全國普選聯合懇親大會は廿二日午後一時を期して芝公園に開かれたるが主催者たる普選贊成代議士百七十二名は胸間に白リボンを飜して會場に詰め寬け敗會せる

六十八箇の『各勞働者學生政黨院外團等の團體は赤襷を肩より腋に掛けたる馬乘の指揮者に引率されて續々會場に流れ込み定刻迄には既に三萬の群衆折柄の小春日和に砂埃を浴びつゝ會場所在の露臺に突立ち上り演說せる幹部に向け熾なる拍手と歡呼を送れり此日警視廳は正服巡查七百名を以て芝公園の要所に配置し私服巡查五百名を會場の周圍及び群集中に入りて警戒せしめたるが懇親會

主催者側は 警官の無斷入場に由りて惹起されたる事件に就きては責任を負はず』との揭示を爲し警官の入場を謝絶したるが午後二時半上野公園に開かれたる立憲勞働黨の第二回民衆大會の群衆一萬餘が會場に雪崩込むや差しも廣き會場も人を以て埋られ島田三郎氏の演說に次河野廣中氏が普選案の議會通過を期する旨の決議文朗讀あり會衆熱狂し會場各所に分れて演說あり四時閉散するや學生團の一部は

原首相邸を 訪はんとて群衆は警官の阻止するをも肯んぜずして、潮の如く首相邸に殺到せり之より先午後二時島田三郎氏の演說中早稻田大學の學生帽に中央大學の徽章を附したるを被れる刑事一名學生聯盟幹部に面會を求め私服刑事なる事を看破され激昂せる會衆は之を袋叩きとし半死半生の目に遭はせ尙露臺の上に上せ身體搜査を爲したる後

群衆に謝罪 せしめ場外に曳き出したるが右は下谷署の小野寺英太郎と稱するものにて當日警戒の爲め派遣されたるものなりと又午後一時半大會々場の周圍を自動車に乘込み『普選商量』の宣傳ビラを撒布したる者あり群衆警崩を打つて之を取押へ袋叩きとし瀕死の狀態に陷れるを場外に搬出せるが右は懷中に白鞘の短刀を懷き居りし爲め特に群衆の怒を買たるものなりと又大會に參列す可き[illegible]の幹部白石敏男(三)は廿二日午前十一時淺草にて

壯士六名の 爲め短刀にて切詰められ重輕傷を負ひしため[illegible]總同盟は大會に參列するを得ざりき原內閣彈劾の大旆を飜し決議文を提げて首相邸に殺到せる會衆は幹部が決議文を奉附して解散すると共に警官の周到なる警戒の下に漸次解散し政友會本部に迫らんとせるも

御成門前は 警官垣を作りて交通を遮斷し入らしめず七時無事退散せり(東京特電)

更に驚く可き 無線通信上の大發見

マルコニー氏は最近の發見により更に無線通信の驚く可き發見を爲すに至る可き旨を發表せり(倫敦電報)

官金八千圓の盜難 犯人未だ縛に就かず

全北道金堤郵便所にては去る十七日午後六時金堤驛まで發送の途中官金八千六百五十圓を何者にか竊取されたるを發見し直ちに八方に手配して搜索に著手したるも未だ犯人縛に就かずこ

零下三十度の氷上に 橇を驍らせつゝ

境方面を精察して來た 西田師團參謀長の談

本月二日より鴨綠江上流視察中であつた師團長代理西田參謀長は芝田師團經理部長其他一行こ共に二十一日朝無事歸城した廿二日朝西田參謀長は參謀長室のデスクに頬杖をつきながら徐に語る川先づ侵初黑川江界を經て滿浦鎭に出て同地より橇を驍らせつゝ氷原の如き鴨綠江を下り渭原楚山碧潼昌城を經て義州に出て豫定の通り三週間の日程で充分視察をして來た氣溫は最も溫かな日の日中が四度であつたが最も寒い日は楚山で零下三十七度を下つた大抵零下三十二三度であつたが到る處志氣頗る旺盛であつた物資が乏いのと何等慰藉が無いので守備兵も憲兵も巡查も非常に困難してゐる卷煙草の『朝日』の如きも見ざる事百日だと云つてゐたものもあつた。國境守備の憲兵は稀には家族と同棲してゐるものもあるが大抵は獨身生活を繼けてゐる是は萬一不逞の賊徒に襲はれるかも知れないから繋累を尠くして置く爲めである國境方面には今猶不逞の鮮人が出沒して獨立團の名を藉りては富豪を襲ひ金品を强奪してゐる併し兵卒が一人でもゐる處には恐怖して襲來せぬ併し對岸三源浦に根據を有してゐる不逞鮮人の獨立團は自分達の旅行中張督軍から解散されたとの噂を聞いた不逞鮮人が目下窮狀に陷つてゐる事は事實である又草賊は不逞鮮人を眞似て富豪を襲ふ時には獨立團と自稱するので良民は何れも獨立團と聞くと身を竦めて恐れてゐると云々

今秋の 大演習 大分福岡兩縣下にて 擧行御裁可

本年度陸軍特別大演習は來る十一月大分福岡兩縣に亘りて施行さるべく參加部隊は第五第六第十二第十八各師團及航空隊等にて既に御裁可ありしこ(東京特電)

料亭『すみれ』の燒失後報 原因は吹殼

二十日朝安東縣六番通り六丁目料理店すみれの大火ありし事は昨報の通りなるが出火の原因は同家の飯炊婆が毎日の例として午前五時頃起き出て炊事に取りかゝる以前煙草を一服して床を片付けたる際吸ひ殼を夜具に包み込みたるを氣附かずして押入れの中に片付けたる後大事に到りたるものらしと云へり料理屋の例として晩も遲く寢るから時に朝寢もする事とて午前七時頃までには女將も女中も帳場も板場も尙ほ蓉の最中こて其出火を發見する事も遲かりし模樣にてスワ火事よと發見したる時は既に黑煙濛々と屋內を罩め居たる由にて大廣間其他座敷の殆ど全部は烏有に歸り一昨年新築したる新座敷のみは幸にして煉瓦造なりし爲め無事なるを得たるが損害額は三萬四五千圓乃至四萬圓位なるべしと(安東縣)

愛兒の遺骨を抱いて 龍山の剃刀自殺

一時に近親四名を亡ひ妻も亦入院 精神錯亂して陰囊を切開す 流感が產んだ悲劇

鐘の音も凍る二十二日午前四時龍山漢江通り十六番地六十八の三號理髮職四間庭信吉(三七)は自宅四疊半の一室に於て愛兒の遺骨を懷中に抱き剃刀を以て

咽喉部を 切開し長さ八寸深さ一寸餘に達する重傷を負ひたるも死に切れず更に兩手にて陰囊を切開し長さ五寸深さ二寸餘の[illegible]自殺を遂げたる騷ぎに當家の[illegible]が發見し直ちに其筋に屆出たるが[illegible]は鮮血に塗れ血は遂に床下に點々こし染みたる[illegible]

其の原因 其他に就て聞くに信吉は本所生れの生粹の江戸ッ子なるも極めて小心者にして平常より物事に苦を病む癖あり昨年末より正月にかけ實母[illegible]以來龍山に流行性感冒猖獗し實母及愛兒下職等四人是が爲め斃れ一時に四度も葬儀を營みたるのみならず愛妻亦職に病院に入院加療中なるより此世を悲觀し非頃より憂鬱に沈みゐたるが廿二日午前四時家人の眠を窺ひ佛壇に納めある愛兒の遺骨を懷中に銳利なる剃刀を以て

慘狀目も 當てられず[illegible]檢死の上屍體は實弟仁吉に引渡したり

壯烈に華かに 擲柶大會の盛況

更闌けて競技愈々熱し 歡呼喝采堂を搖がす

朝鮮の遊戲として擲柶が老若男女の別なく盛に行はれ殊に古來から黃海道が名手を輩出し其技神に入るものが尠くない擲柶と云ふ遊戲は變六式のもので四本の柶を投げて其床上に落ちた柶の裏表で點數を得て勝敗を爭ふのである然しながら柶を投げるには技術的の熟練を要するし又之れが必要である丈に此競技の興味があるのである。我が

每日申報社 では朝鮮青年に健全なる志氣を鼓舞する目的で廿二日(陰曆正月三日)午後一時より府内仁寺洞明月館支店大廣間で此催を開催した當日迄申込選手は前日に近かつたので當日は選手申込を絶對に謝絶した程で開會前から續々詰かけした群衆中には選手申込を謝絶されて落膽してゐたものが多かつた選手權を三圓で買ひたいなぞと云ふ

プレミヤム を附けて交渉して居た人も見へた午後二時選手受附を徹し九十七名の選手を紅白に分けて大廣間の中央に二箇の競技場を設け午後二時半、先づ戰ひの火蓋は切られた何しろ選手は遠く大田水原から馳せ參じた斯界の猛者もゐるので競技は緊張した上に當日京城四券番から選拔された廿餘名の

妓生が紅白 に分れて競技に努めたので競技は益々白熱化した日本俱樂部で三人拔の勇者數人を出して益々競技を白熱化せしめ場内は歡呼喝采で搖るゝばかり午後六時半、競技を中止して一同膳を交へて夕食の膳に就き妓生の[illegible]に親しげな夕食を終り更に競技再開、百燭光の電燈の下で輸贏を爭ふ青年等と之を擁する觀衆妓生とは喚びの叫びを繼けて競技は

刻一刻と油 が乘り出して來た午後十時漸く第一回戰を終り更に優勝者の決勝戰が火花を散らして行はれ一二三四等の勝者が定まつて本社の賞牌授與を終つたのは午前一時を過ぎてゐた。

府內黃金町の 二人殺し

八十三と七十九の老夫婦が 溫突內で無慘の死に樣 意趣か强盜か犯人全く不明

近來鮮人部落に强盜等の事件が頻發するので警察側では極力警戒中であるが茲に又殘忍なる二人殺しの兇行が廿二日の眞夜中府內黃金町二丁目四十一番地金貸業梁文奎方溫突に行はれた椿事がある。現場は黃金町二丁目通りの某古物商裏の奧まつた朝鮮家屋に主人梁文奎(八三)が妻奇氏(七九)と共に溫突に仰向に倒れたまゝ見るも無慘に

絞殺されて居たが 當夜同家では全く何の騷ぎも無かつた相で近隣も全く氣が付かず二十三日午前七時頃漸く文奎と債務關係のある黃金町三ノ四一笠房宋致明が同家を訪問してはじめて此慘狀を發見したのである本町署から千田本町署長以下警察官數名出張し道三部からは今野保安課長以下驅け著け一方京城地方法院よりは玉名檢事が書記を隨へて午前十一時頃現場に臨檢して取調べに從つた何しろ犯人は

全く不明で遺恨の 殺人か强盜殺人かも判明しない隣家の酒類製造業李基源方で聞くと『隣家とは殆ど交際してゐないので事情は全く知りません昨夜も隣で何の物音を聞かなかつた』と尙ほ警察官檢事等の一行は同家內に入つて種々取調べを爲しつゝあつたが午後三時頃一先づ現場の取調べを終了千田署長以下警察官は關係者五名を拘引して引上げた玉名檢事は語る『昨夜中に兇行があつたらしいが時間は明瞭でない强盜殺人か意趣か今の所見當は付かない何しろ

二人家族の二人共殺された ので犯人に就いては全く分らない』本町署の岸刑事、柵橋刑事は決意したらしい瞳を光らして何處へか出て行つた。やがて誰かゞ『オイ手配をやれ!』と號令をかけてゐたが犯人に就いては今の所全く五里霧中である

公設貸家の 建築を 京城府で祕密裡に計畫中

拂底々々!石炭拂底、人員拂底、紙拂底曰く何々と拂底の聲は凡ゆる物を通じて高く叫ばれ殊に家拂底も見落す事も出來ない事の中の一であるが最近公設市場設置に成功した

府當事者 は更に住宅難緩和の目的を以て公設貸家の建築に著手すべく祕密裡に著々調查中である過般府に於て調查したる處に依ると京城府內で最も拂底を極めて居る貸家は十圓以上二十圓內外の中以下の勤め人向の住宅で夫以上は現在の官舍又は舍宅と

今後建造 される各銀行會社の舍宅等にて充分需用を充たし得る豫想で取敢ず焦眉の急を要するのは前記の小住宅であらうとの推定に基づき公設貸家は二戶建又は六戶建の長屋造りとし二疊半、四疊半、六疊の三室に炊事場便所等にて一戶凡そ十三坪內外位のものを建築する豫定で第一著としては百戶位を建築せんとするらしいが木材は營林廠から拂下げ輸送は鐵道と交渉の結果五割以上の値引で搬入し得るから

建築費は 雜作一切を含めても坪當り百六十圓內外で仕上げ得られる。從つて家賃の如きも一般市中の貸家に比しても相當低廉に提供し得べく場所は舊練兵場跡地又は德壽宮未成門內の一部を李王職より借地して敷地とする事も傳へらる

矢野七段を迎へて 接戰實に六時間

溝呂木氏再び捷つ 痛快を極めた本社主催の 歡迎將棋大會

京龍の棋客連が待ちに待ちたる本社主催矢野七段歡迎將棋大會は二十二日正午より豫報の如く南山町梅廼家に於て開催されたが當日は朝鮮未曾有の

高段者手合 が行はれる事とて此一番を見落しては…と數十名の會員は定刻悉く出席した何れも斯道の好者連中とて少時の間も盤に對して彼處此處に小競合を挑んだが午後一時四十分に至るや此日の呼物矢野七段對溝呂木六段の手合觀戰は開始される。分厚の銀杏の盤を中央に相對した矢野氏は紋服に袴

溝呂木氏は 御召づくめの扮裝に颯と若やかな活氣を漲らした好個の對照、戰はざるに既に殺氣滿場を壓した。溝呂木氏の先で火蓋が切られるとも十手に至らぬ前に同氏飛車の横步取りから兩角の交換となり飛車は金を取つて討死し戰ひは一手毎に進展して後手の飛車が成れば先手の角も成角となり七十手頃には愈々緊張の域に達し兩氏を圍んだ觀衆は息も吐かず

片唾を飲み 咳嗽一つする者さへない。百十三手溝呂木氏の一三飛車打ちにて左しもの激戰狀態も形勢大いに有利となつたが百十六手矢野氏二二の角打で形勢又一變、百二十手に至るや龍、馬、香等の大交換が行はれたが矢野氏次第に王城を壓迫せられ防禦に力を盡した甲斐もなく百四十二手で遂に名譽の討死を遂げた于時午後七時半、此間實に六時間、名手妙技の續出に見物は醉へるが如く其勝負の痛快悲壯なる永く朝鮮棋史に特筆す可き手合であつた夕餐の後

兩氏の指導 講評の下に會員各自の手合があり午後十一時一同歡を盡して散會したが此日の出席者は有賀殖銀頭取、馬詰東亞實業常務、高橋辯護士外數十氏で遠く釜山から出席した園氏の如き熱心家もあつた

列車ボーイと成つて 京釜線に乘込むの記

『其の四』 露西亞の小說にでもありさうな 黃澗驛の雪げしき 私服に著替へると一等車のお客樣

佐田草人

水間を發車する前に再び荷物の中に逃げ込んで私服に著替へた。と僕は最うボーイではなくなる。一等車のお客樣が不思議な瞳を光らせるのも決して無理からぬことである、軈て黃澗に到著すると第一に氣がかりなのは三列車であるが大佰にも僕の方の列車は定時に構內に這入つたもの、三列車の方は一二分遲れて居るらしいそこで一司に別れの言葉を交すと反對の昇降口から線路を横切つて野立ちのホームに佇立した儘三列車を待ち合す

恰度露西亞 の小說にでもありさうな黃澗驛の閑寂は、唸る雪と云ふ一層ドラマチックなシーンを呈して居る。旅に疲れてる人も此の驛では急に沈み込んで居るやうである、僕の下車した列車の窓から[illegible]君がぬッーと顏を覗けて四邊を見廻した序に僕の姿を見届けて無言の儘靜かに顏を引つ込めて了ふ、其時纛然と三列車が到著した僕は停車するなりヒラリ!と飛び乘つたが意外!今迄姿を見せなかつた峯田さんが同じく僕に續いて乘車して來るそうして

車掌同志で 何事かを私かに話し合つて笑ひ乍ら下車して了つた。と汽笛の音が四圍の靜寂を破つて愈々僕を乘せて歸り路につく、間もなく車掌さんが僕の傍に來て『なか／＼御苦勞で…近來京城日報では奇拔な御趣向を……いやなか／＼面白く拜見してゐます!』と如才ない事を言つて挨拶に及ぶ僕は『いや…』と甚だ澹然とした返事をして何んとなくガツカリした如な氣になる『まあ!どうぞ此方へ!』と斯う云つて車掌さんは此のボーイ上がりの僕を一等車の中に案內して吳れたのである、處が僕の座席を占た前には一人の

內地婦人が 派手な服裝を亂して横に向いたまゝ平氣な態度をしてゐる、足袋を脫いで現はに出してゐる。指の短い豐滿な足を出して眞紅な下褶袢の二の腕迄出して其の乘客振りを見せるなどは甚だ一等の乘客として淺間しく拜見する、全く疲れ切つた僕は其の儘腹を感じたので一寸食堂を覗いて見たが馬鹿にならぬ程空腹を感じたので臨時ウヰスキーと洋食を喰はせて貰ふ、唯喰ふだけのものを喰ふと再び滿腔の眠氣を催して元の席に著くなりウツラ／＼となる……何しろ

僕の生活に 京釜線を一往復す

殿下給五六十錢の日給でボーイとなり懸命に立働いた經驗が後で一圓七八十錢の收入となるれば尠くも二十圓のチップなる餘得がある、これが一ケ月に平均約百三四十圓となるから先づ順調にいつて二百圓の實收入がある譯である……なか／＼馬鹿にならねと思ふ。其上幾ら乘客から委託された手荷物と雖も列車で紛失した場合はボーイの責任にはならないと云ふ都合の宜しいこともある、それから乘客車掌が蛇蝎の如く厭ふものは一部の新聞記者で名士を列車の訪問に網り出した場合はホト／＼閉口すると云ふ御挨拶には痛み入る他はない、又日本人の汽車旅行には滅法手荷物などが多く一種の見榮旅行で如何にも時代遲れ樣々を見せることいふ特に

近來列車中 に掏摸が多くなつたと云ふ話などを夢現のうちに思ひ出してグッスリ寢込まないのを苦痛に思ふ、窓外は盛んに降り積む雪で十時間も懸命に頭を使つた僕の眼には可成り痛い刺戟を與へる。そうして南大門驛に下車した時は二度と再びボーイにはなるまいと思つた(完)

金庫破りの少年犯人 拘引の途中 自殺を企つ

去る十三日夜半釜山府大廳洞鄭釜道方に忍び入り家人の熟睡したる隙を窺ひ奧間にありたる甲乙兩金庫を門口迄引出し之れを巧に破壞して所藏の現金三百五十圓及び約束手形郵便切手等を窃取し逃走したる犯人に就ては本人の屆出と同時に釜山警察署にては各刑事協力して搜查の步を進めつゝありしが廿日午後二時頃草梁洞農民朴泰源(一七)を犯人として逮捕し樋口刑事引致同行中同人は同刑事の隙を見計ひ銳利なる小刀を取出し吾と我が咽喉を切付け長さ三寸餘に達する重傷を負ひ苦悶せる騷ぎに止むなく同刑事は附近の醫師の應急手當を受けさせ目下嚴重に身柄監視中なりと云ふ

大弓射初式

府內通義洞東拓俱樂部に於ける大弓射初式は去二十二日の日曜日が舊正月三日に相當せるに因り當日午前四時半より擧行せり道場左右には篝火を焚き正面に卷藁を据ゑ神饌を供し燈明を照せり和智敬士は上下の裝束にて齋戒して出場し先づ弓矢八幡に祈りたる後起誓[illegible]讀上げ[illegible]四百人の連名[illegible]

龍山の天然痘

京龍に於ける天然痘は漸次蔓延の兆ありて現に二十二日西大門鐵道社宅第四十三の二加藤仁三郎罹病し直に順化院に收容せるが此外鐵道局中に有一名の同患者發生せる由にて鐵道局にては來る廿五日右に付京管局に於て第二回種痘を行ふ筈なれば前回接種せざる從員及び同家族は漏れなく接種せられたしと

少女を轢た車掌

去る十七日夜龍山漢江通り三角地北方に於て少女を轢死せしめたる京電百零九號車掌金根石(二〇)は其筋に於て取調中の處一件書類と共に身柄を檢事局に送れり又京電にては少女足立まさ榮の實父栗田鐵吉に對し弔慰金として金五百圓を贈れり

◎覆審法院の廷丁募集　京城覆審法院では過般來內地人雇員內鮮人廷丁若干名の缺員が生じたので至急募集中であるが採用手續も大分簡單になつたそうで希望者は履歷書持同院庶務課に申出づべし

紹介

▲丸一の賣出し　本町二丁目丸一吳服店にては二十二、三、四の三日間モスリン友染大市九十六錢均一賣出中なるが非常の盛況を極め居れり

○取消　二月廿二日所載仁川取引所假處分事件中松元署長談は內容事實相違の点あり其全文を取消す

寄贈芳名(本社募集慰問袋)

◎現金の部

金一圓　全州　上野茂雄
金一圓　同　山崎陽五郎
金一圓　同　村松[illegible]
金一圓　同　長[illegible]
金十圓　京城仁義洞　吉田[illegible]

◎現品の部

二袋　釜山草梁　野村つな子
一袋　同　岩元喜之子
一袋　同　渡邊昭雄子
一袋　同岡村正雄方　岩金ため子
一袋　龍山鐵道社宅　岡村みさ子
一袋　京城府　吉本利倫
一袋　同　吉本さだ子
一袋　統營　溝口まさ子
一袋　同　同　きさ子
十一袋　安東縣　奧村氏

頃

禁酒禁煙の實行を期したい至誠の方が第一です』が通過したさうか某鮮人が『朝鮮でも是非未成年者禁酒法を[illegible]』▲京城高女校の本年度新入生[illegible]府尹は二百名だと云つて居る[illegible]入學試驗後に發表するなんて御役人の事はや、こしい事で、オマン[illegible]こは或る所で或る人の囈吒

氣温　廿三日正午　零下〇、九　三三、六

有望なる京畿繩叺 仁川より見たる需給關係

繩叺及び莚の生産は近時著しく其の數を增加し奬勵の結果は農家の副業として到る處其の製品を見ざるなき狀況となれり而して

大正八年中 に於ける仁川の繩叺莚の輸移出金額は實に一萬九千五百十三圓に達し繩十四萬一千五百五十七斤此價格六千九百二十二圓叺四萬六千八十枚此の價格一萬二百九十九圓莚一萬六千三百二十枚二千二百七十五圓俵八十枚孤八十枚等を算せり之等生産地は主として

繩に於ては 富川、江華、始興、水原の各郡に亘り叺は江華、富川、水原、振威、始興の各郡莚に在りては主として江華富川郡に産せるものなるが其の輸出先に於ける需用の狀況に就て聞くに仁川より仕向地は大連に叺青島に莚を主として發送せり

而して叺は 大連に於て滿鐵に使用するもの其大部分を占め之等は多く坑石の包裝用に使用せらる又近年南滿洲に於ける米穀生産激增し從つて精米業の勃興に伴なひ朝鮮より輸出せらるゝ同俵に三斗入叺の需用を喚起し時こして内地製品の仁川より再輸出せらるゝ事あり

莚に多くは 青島に仕向けられ其の用途は紡績綿の包裝及び同地より内地行桐材の梱包用に使用せらるゝを主眼とし其他各種梱包品を分割して改裝する場合等に用ひらる繩に在りては之等叺並に附隨して其の包裝に際して使用せらるゝの外特種の用途なきが如くなるも

以上の如く 繩叺及び莚の輸出は將來頗る有望の用途を有せりと云ふを得べく殊に滿鐵に於ける鑛石產額の增加に伴ひて包裝用叺の需用は更に激增すべく青島に於ける紡績綿及び桐材梱包用の如き將來益々有望にして莚の需用は必ず一段の增加を見るべく豫想せらるゝ點も考慮を要すべきは

内地製品と 麻袋に對する競爭如何にして克く之等こ拮抗するを得ば朝鮮に於ける斯業の產品は將來頗る多望なりと云はざるべからず最近に於て仁川には干魃被害の影響を受け殊に穀稀なるが故に其の需用も從つて少なきに非ざるも價格としては減少し爲に聊か製產過剩の傾向あり

合格品にて 四斗入叺一枚十八錢見當を唱へ莚は製品の如何によりて一定の標準なきも繩一貫目先づ二十五錢位にて取引行はれつゝあり(仁川)

全州の起業熱 期せずして工業地化

全州では近來所謂雨後の筍式に諸會社の勃興を見るのは在住者の發展上喜ばしき事であるが希くは一時的の事業熱でなく永遠の結構は固より土地の發達としての堅固なる基礎であつて貰ひたい、其歲で今近く設立を見んとする會社は三月三日創立總會を開く筈の資金一百萬圓の三南銀行、湖南製油會社資金五萬圓之れは已に建築も了り機械据付も濟んで近く開業する筈、夫れから全州ケース會社資金二十萬圓之も先般發起人會を開いて三月頃には設立の由、其他資本金百萬圓こ云ふ全州信託會社、機織會社、菓子製造會社等こ殆ご全州は工業地こ化して來たので近く煙突林立煤煙天を焦す的の新天地を現出するであらう(全州)

仁川廻穀減少 旱害影響甚大

仁川に於ける廻穀は本年初は豫想以上に閑散を見、前年の昨今に比すれば甚だしき減少を示せり本年一月

鐵路 仁川に廻送せられたる數量は米(籾共)三千六百二十七噸にして前年一月に於ける數量は四千九百八十九噸、即ち一千三百六十二噸の大減少を示せり尤も大豆に於ては五百二十噸を算し前年一月の廻送四百五十四噸に比すれば六十六噸の增加となれるが

之等 は輸送關係に依り經路の變更せられたる結果こ見るべく米の減收が其の主因たるは云ふ迄もなく陸路廻送の數量にして斯の如くなるを以て更に海路沿岸より廻送する數量を

調査 せんか殆んご前年の數に減ぜるが如き狀態にあるべし之を以て見れば本年の廻送減少市場沈滯を察する故ある哉こ云はざるべからず本年一月仁川廻穀の主なる產地は天安五百一噸にして昨年よりは却つて二十噸を

增加 せる外南大門二百九十噸を算して前年より七百十五噸を減ず其の他鳥致院百九十五噸を算して前年より百八十四噸即ち半減こなり平澤の如き百十四噸を算して前年に比すれば僅に五百餘噸の減少となれり以て旱害影響の甚大なるを知るべし

其他 主なる廻穀は沙里院百七十九噸、新義州百七十七噸、鎮南浦二百十二噸、松汀里百三十八噸、木浦百五十六噸、羣山三百六十二噸等產地の主なるものなるが如し(仁川)

舊歲末金融

[illegible]

…を告げたるのみならず過般來時々降雪ありて地方この交通に妨からざる支障を與へたる結果奥地よりの廻米狀態…[illegible]

舊年關こ晦日

[illegible]

大取引 の如何に大影響を及ぼすは勿論なり本年大晦日迄の成績は何れも良好なりしを以て…[illegible]

過爐銀 の關係に於て利を…[illegible]

慶北米價下押

一時騰貴を持續したる各地米價も數日前より定期米の下押し氣配に伴り一齊に氣配を示し慶北道内各所の相場も一圓乃至一圓五十錢方下落せり而して盈德郡に於ては從來大邱相場に比し四五圓方安値なりしも最近に至り殆ご大邱ご同一の値段を示し居れりするに盈德の如き交通不便の地に於て四、五圓の差異あるは寧ろ當然なるに交通、運輸機關の完備せる大邱ご略同一價格を見るに至れり本月十五日現在に於る道内主要地相場を示せば左の如し

金泉	穀良	三等	四八、九〇〇
盈德	同	三等	四七、五〇〇
永川	同	同	四七、六〇〇
開浦	早神力	同	四六、五〇〇

現株引受完了

京城株式現物市場釜山割當の三十四百株は二十日を以て締切りが京城創立事務所にては發起人たる大池忠助氏に對し至急引受の催促方を慫慂し來りたるを以て引受未了の四、五十株は假りに大池氏名義にて引受全部の受渡の旨を打電せりと(釜山)

木浦商校開設 愈々四月より

木浦有志の提唱なる甲種程度の木浦公立商業專修學校は愈々四月一日より開設に決定したるが内鮮人學生を收容し現存の木浦簡易商業學校こは全く別箇のものなり(光州)

輕鐵運輸成績

二月上旬朝鮮中央鐵道會社運輸成績は營業哩數七十三哩四分にして乘車人員七萬六千八十人手小荷物一萬八千八百四十九斤此客車收入一萬二百五十三圓四十四錢、貨物二千二百四十七噸九千八百七十五圓五十一錢合計二萬百廿八圓九十五錢を示し一日一哩平均收入廿七圓四十二錢三厘を見たるが之を前年同期に比すれば約九割の激增也(大邱)

監獄分監增設 木浦ご全州は本監

朝鮮監獄增設後は光州監獄の管轄する木浦全州群山の三分監中木浦全州は本監に改稱さるべきは…然木浦監なるもの如く其他全南の濟州島及び順天長興方面に分監若くは出張所の新設を見るべし(光州)

蠶技打合會 忠淸南道

に於ては三月十日より十二日迄三日間管内各郡の蠶業技手及び組合技術員の打合せ會を開く筈なるが其諮問事項及び打合せ事項は左の如し(大田)

諮問事項

一、蠶業增進計畫遂行の難易及改正意見

一、婦女子に對し養蠶の普及を圖る捷徑如何

一、立木桑園整枝勵行の可否

打合事項

一、蠶種共同販賣改善に關する件

一、桑苗共同購入に關する件

一、桑園の改良こ增殖に關する件

一、改良飼育普及に關する件

一、全芽育獎勵に關する件

現地戰術講話

步兵第八十聯隊第二大隊にては二十一日より二十三日迄四日間蜀部少將川地方に於て現地戰術講話を施行したりご(大邱)

崔氏の美擧 金錢こ建物 學校へ寄附

光州郡孝泉面居住の崔相鉉相鎬の兄弟は來る四月より開校の運びとなれる高等普通學校設立基金こし金二千圓の寄附を申出でたるが尚は八千圓を投じて專校卒業生の修養脩風を目的こする倶樂部めける會場の建築を出來したり、同氏は恰も嚴父の還暦に該當し自祝記念こして此の擧に出でたるものなり(光州)

春雨傘 (三) 哀れ名妓の末路

多惠子が落籍されたと云ふ男は京城のチー紳士である事は誰かつて知らぬ者はないチーが仁川取引所事件で度々仁川に下つて水に集まつて會合した時其度每に多惠子の姿が

一層深く 食ひ入る機になつたのが今日の落籍に至る初めの道程であつた名妓愛之助が今日您うして京城のチー紳士に自由を任せたのは思へば聊か皆の臭いはあつたに違ひない而も此のチーが關係した澤山の京城の藝妓は瞬く間に捨てられてだん＼／こ新しい女に移つて行く其のチーに

身も心も 任せぬいた事には妙くも名妓の末路こして頗る呆氣なく物足りなさを感ぜずには居られない

多惠子は今鄉里岡崎にゐて再び朝鮮に渡るべく其の時機を待つて居る彼女は今一度仁川に來てそして恰好の場所を選むで見越の松に猫一匹、主の君のお忍びを待つ身こなり果つるだらう

去年の暮 忙しない世を外にして身は別府の別天地、幸著の苦心や遣り繰算段に思案を廻らす朋輩を離れて浮世の外に成金の君ご相擁した浮く樣な思ひ出は總て再び寢物語りに睦言の種こなる、でも安價なる彼女の享樂である事よ、曾ては美しい戀に生き麗しいローマンスの持主こして其嬌名を天下に唄はれ草平氏をして著作『女の一生』に賞めた、へしめた當年の愛之助は、呪くして名もなき一成金のデモ紳に一蹴さる、末路を見た、彼女の幸福が果して幾くだらうか(終)

伊達騷動 第百五十三席 小金井芦洲講演

甲斐佞辯を弄す

内『然る處へ昨年七月御並三左衞門こ云ふ者二十年來兵部及び共方の惡事に加擔なし居たりしがフトした事より本心に立歸り共方兵部の惡事の證據の品を持參なして返り忠、茲に奧山大學の注進こ云ひ、符節を合せし如く、實に遁くの外なく訴へ出でし趣きであるぞ』甲『イヤ愈々以て驚き入る……其三左衞門こ申す者は兵部少輔殿の納戸役にて酒色に耽り、金銀押領を致せし故、昨年闕使せんご致せし處より、七月二十六日、大枚の封金を攫み、其他大小及び種々なる寶物を拐帶して逐電致せし者今日まで人相書を以て吟味中の奴……』

拔は身の置き所無き儘に一兩夫人へ逃歸り、平生吾等こ安藝こは情交睦まじからざるを知る故に、捌者を窺したるに相違無之、安藝は是幸ひの事こて出來たれ三左衞門の申す事に虛言を混じへ訴へ出でし者に御座ります、亦一つは兵部少輔殿こ吾等は江戸詰め、彼は國詰め、アー江戸詰めにならば、榮耀榮華は心の儘、何卒彼れ等を失脚せしめて其跡へ乘り込みたいこ云ふ安藝が性來の嫉妬心より起りし事、今一つは捌者の家來に片山隼人こ云ふ者有之、伊達安藝の家來に里見重左衞門こ申す親子有之まして、一日集會の席にて片山こ議論をなし片山の爲に散々に說破され、一言半句の答も出でず、這うへの體にて中座なし、其夜片山の歸途を要ケ原こ申す處にて待受け狙擊なせしも、元より武道未熟の里見親子却つて片山の爲に一刀兩斷に斬捨てられ…

…左衞門こ申す盜賊の總言是れぞ今度訴へを起したる儀都の原因で存じ奉ります……第一訴狀の初めに、先君綱宗は申たなる性質にて、我々共が淫を勸め、不行跡に仕立てたりご有るは實に跡方なき事、綱宗は酒を好まれます、然れ共其行跡を亂す樣なる事は更に御座いません、…[illegible]…すべき儀は御座りません、亦若き女を差出して放蕩を勸めたりご御座りますが主人も最早成年に相成りましたれば定まりし奥方も無之、故に血脈の絶ゆるやうに心注ぐるが伊達家に限らず諸家一般の御事にて、素性賤しからざる婦女を選み、主人の傍に相手に差出し、一日も早く御血脈絶えざる樣早く御男子御出生の有らん事を設けましたる次第、夫等を尾に尾を付けた大仰に書き立てましたるに相違無之赤千君綱宗は稀なる賢君にして…

でも、眼中險視も相濟み、私愍の爲めに人を害せんこなし、却つて一人の片山に斬殺され死體は取捨て崩られ、片山は斬罪、然るを安藝は例の奸佞より擱を罷み、片山を出せ、要が存分に致すこ申越候へ共、如何で渡す事の出來やうか斷然斷りましたるに、弓矢を以て受取るこて大勢を率へ、私居城涌谷へ押し寄せんご致しましたる處、一家中の者仲に立入り、種々取鎮めましたが、其時兼々恨みは他日必ず返す間、甲斐と覺れて居れこ、大勢の中にて申せし由、それより以來彼れ私を仇敵の如くに存じ居ります故に、一に役儀、二に寵ケ原の恨、三に三家中は勿論領分の者共、有難く感激致しましたる儀で御座る、其の明君へ對して臣下の分こして惡名を付け己を利せんこ謀る捺言語に絕せる伊達安藝、憫みても猶あき足らぬ者に御座ります……』こ四邊憚る氣色もなく滔々辯に任せて、猶も語り續けんこ致する時、内膳正殿一段聲高く

内『待て……暫らく待て、何ぢや綱宗は不行跡はない、誠に稀なる明君だこ申すのぢやな』甲『如何にも仰の通り』内『將に相違ないか』甲『近に相違御座いません』内『然らば尋ねるが、其綱宗隱居せしは、何時で有つたの』甲『萬治三年七月十二日に御座ります』内『綱宗何歲であつたか』

將棋新手合 (四)

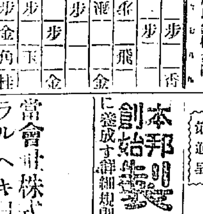
於黃金町三丁目二三五 濤呂木將棋所

三段 △松本武正氏(木浦)

角落 △加藤安三氏(京城)

圖は前號指了迄の局面

△持駒 加藤氏銀桂步四



△四八金▲五五步(ル)△四七步▲三七步ナル△同金▲五七銀ナル△五五步(チ)▲五六成銀△六八桂▲五七成金△二六步▲六八成銀△同步▲五八步▲六八七桂ナル△同金▲九五桂△六五步▲八七桂ナル△同玉▲六六步(以下次號)

濤呂木六段講評

△(ル)五五步突きは惡し此處四三玉と角筋をさける處なり

△(チ)五五步以下手方一流の勝つて甲の指方なり

教育家學事視察

青島各學校長宇野新四郎、片瀬茂八、中津安彥、佐久間貞雄の四氏は廿一日朝京城方面の學事視察を了し來釜せるが釜山府學務主任山下峯次氏の案内にて釜山各學校を視察同夜發關釜連絡船にて關門に向ひ海路直航して青島に歸校する筈なりと(釜山)

二月廿五日 (舊正月六日)

木曜日 ○みづのこ 五黃 ▲赤口 ▲畢 ▲閉

▲五黃 ▲儉ならば逆氣は損也

▲六白 ▲金錢或は其他に緣のある日、心正しく吉運を握るべし

▲七赤 ▲何か儲かる事のある日

▲八白 ▲近來になき好き日なれば諸事思ひ立ちし事は進んで吉

▲九紫 ▲金錢の出入に注意さへすれば諸事吉或は擾あるや不知

▲一白 ▲ちよつと一ぷくの日也

▲二黑 ▲爭ひ事は柔和に出づる方利ある日にて諸事注意の日也

▲三碧 ▲運勢の好き日にして正しき事なれば願ひ望み叶ふべし

▲四綠 ▲午後に至りてポンヤリする事のあるや知れざる日なり

眼科專門 入院隨意

京城明治町東拓横(電話一〇四四番)

江頭眼科醫院

日曜祭日午後二時迄 江頭富…

洋種蜜蜂 豫約分讓 繁殖場產純良 蜂蜜販賣

朝鮮慶北達城郡論工面 白旗農場 養蜂部

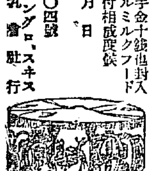
御照會次第明細書速送

拔所郵便切手金十錢也封入候間ネツスルミルクフード見本包御送付相成度候

年 月 日

京城郵便局私書函第三〇四號 ネツスル及アングロ、スキス煉乳會社 行

住所 氏名



ネツスルミルクフード

卓越セル効果ハ日本ニ於テモ充分認メラレ、ソノ需要ハ益々增加シツヽアリ

小兒虛弱者及ビ老衰者用強壯營養物肺病患者之福音

左記申込書ヲ切拔キ住所氏名御記入ノ上送料包裝費トシテ郵券金十錢ヲ添ヘ御請求被下候ハヾ見本包一個御送付可申上候

外科內科 皮膚科

院長 正六位勳四等 島崎 龍一

京城旭町一丁目 電話 二七三六番

島崎病院

公告

當會社株式書換未濟ノ方ハ今回新設セラルヘキ日滿證券金銀信託株式會社株式配分ノ都合有之候ニ付左記御諒承ノ上遲クトモ來ル三月拾日迄ニ必ラス名義變更相成候樣願度此段公告候也

一、前記株式書換ハ三月十日迄ニ名義變更未濟ノ各位ニ對シテハ今回新會社株式壹株ノ割合ヲ以テ配分シ端數ハ之ヲ切捨ツルコト

一、…所有數若クハ新會社ノ株式貳株ヲ配分スルコト

尚ホ當會社株券引換ニ濟ノ方ハ此ノ際拂込證ト御引換被下度候

大正九年二月

株式會社 安東證券商品信託公所

本邦始創 製圖家養成 講習錄

最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す詳細規則無代進呈 東京市京橋南傳馬町二 通信工手學校

吸入瓦斯發動機 數拾台在庫

石油發動機

自働唐箕附精米麥機販賣

◎最善多量ノ白米ト酒ヲ得ンニハ本機ニ限ル

大阪市北區寺町橋東詰 電話東三〇貳二番

島岡商會

忽十四版

圖解 生殖器之研究

◎見よ青春の男女空前の大著書

◎心得置く可必讀書

定價貳圓八拾錢の處大割引壹圓九拾七錢 無代進呈

振替東京四八八八〇 文旭堂

小麥の蛋白質を以て精製せる最新調味料

味の素

■吸物 湯さへあれば即席に味よく拵へられます

■さしみ 十香の物の醬油に加ればぐつと風味がよろしく

■煮物 に入れれば鰹節が要らない程味がよくなります

■酢の物 したし物にかける花鰹よりも味も經濟もよく

■味噌汁 味噌汁に加へると云ふに云はれぬ味が出ます

■蒲鉾 の原料を搗る時入れば無類の風味を添へます

■よせ物 砂糖や鹽で味を附る時少々入れて御覧なさい

■雞卵 焼ても煮ても生でも一度入れたら忘られません

■豆腐 焼いて食べるにも煮物にも少で味が倍になる

■うどん そば等のつゆの中に混ぜると美味百倍す

味の素 子供印滋養糖 本舖 鈴木商店 東京 大阪

（前頁より）アゼンス兩氏處刑

兩博士渡歐期

案修正見合

仁取拂込内定
重役會の決議

仁川取引所の未拂込徴收は昨秋の株主總會に於て決議を經たるが爾來取引所にては愼重考究の結果二月の重役會にて未拂込十五圓を徴する事こすべしこの旨見出でしも聞く所によれば二月の重役會にて十五圓徴收説破れ未拂込全部二十五圓（約四十七萬圓）を徴收するを決議せり唯その決行時期は當局の了解を得る必要あり旁三月末若くば四月に入るべく拂込資金は同所附屬倉庫の設營並に營業增加に伴ふ保證力の增加に充當する由なほ同所の現在成績は年三十割以上の純益あり拂込み後も十五割を下らずこ觀測され配當は制限を受くるこするも五割の繼續可能なるべければ現在の時價二百五十圓は同所の實質より見るに尙ほ割安視されて居れり

聯合會役員
朝鮮運

朝鮮運輸聯合會は廿一日午前十時より朝鮮ホテルに於いて第十三回定期總會を開き事業並に決算の報告を濟まし大正九年の豫算決議の後役員の選擧は同會相談役たる松原、榮川、滋三次兩氏及議長の指名に一任し左の如く當選せり
會長大和與次郎（龍山）川井田藤二郎（仁川）監事山北貞助（大田）近藤近（汐里院）中條榮造（仁川）理事白須喜四郎、岩橋一郎（釜山）外十八名

鮮銀重役重任
二十日滿期こなれる朝鮮銀行理事大田三郎氏は十七日の總會にて再選擧され政府より二十日任命あり又監事服部金太郎氏も十七日再選擧、同日前同行にて登記を了したりこ

◎日銀帳尻　二十日左の如し

	千圓
發行高	一、三三六、〇一四
正貨準備	九三九、一七五
限外發行	二七六、八三九
貸出高	五四三、四九七

◎鮮銀券日報　二十日左の如し

	圓
發行高	一五三、〇四八、七八九
正貨準備	五四、二七六、六二二
限外發行	四八、七七二、一六七

財界閑話
◇現株一萬の公募も月末から來月初めにかけて行はるる▲結果は一千倍說もあれば四千倍に及ぶだらうこ云ふものもある▲プレミアム三四圓の殖鐵でさへ鮮內應募百倍だつた所から見るこ最低千倍は動かぬだらう▲振替申込も多少は銀行で取扱ふらしいその多少の手加減で申込數は非常に違つて來る▲何にしてもプレミアム三十圓以上を唱へる株だから公募も一騷ぎを免れぬ▲要するに戀の故だが現物賣成株の分配で各地共なんかんの聲を聞く▲京城も二十三日にすましたやうであるが妙な不平運動は起さしたくないものだ▲現株創立事務所で采配を振つてる吉林徹君は何れ會社成立せば專務になるだらうこの評判成程現股廻人中第一の適り役はないやうだ▲君は株米こもに定期界を馳驅した古戰老將の士で中々腹のあるシッカリ人である

商況
株式
東京現株特電
二十三日中值　▲騰貴　△下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二四三、〇〇
同新	一〇〇・〇〇	△二四一、五〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	……
二新	一二・五〇	……
殖銀	五〇・〇〇	一二七、〇〇
東亞	三・五〇	……
滿蒙毛織	五五、〇〇	六四〇
東拓二新	四一、五〇	一二五
殖產銀行	一二六、〇〇	四〇〇
旭紡織	二九、〇〇	二四〇
日露實業	四三、〇〇	五〇
仁川取引	二四七、〇〇	二〇
朝鮮煙草	三八、〇〇	八〇
森林鐵道	六、三〇	二五〇
大連證券	二三、〇〇	五〇
朝鮮紡織	四二、五〇	一〇〇
朝鮮製粉	四五、〇〇	五〇
日本絹毛	三七、〇〇	二〇
日本交換	六〇、〇〇	一〇
大土權利	三、七〇	一三五

東京株式（至急電報）
二十三日第一立會前電比較

銘柄	時價	比較
東株	四六八、〇〇	七、一〇高
同新	四七〇、〇〇	七、九〇高
滿鐵	一九三、九〇	一、〇〇安
一新	一八八、五〇	一、五〇高
二新	一八九、五〇	三、〇〇高

大阪株式（至急電報）

銘柄	二十一日後場大引	二十三日前場寄付
大株	四四七、九〇	四四八、九〇
同新	四三六、一〇	四三七、九〇
郵船	二一八、一〇	二一九、九〇
同新	二一九、一〇	二三〇、一〇
商船	二一五、〇〇	二一五、九〇
同新	二一一、三〇	二一一、九〇
鐘紡	五〇八、〇〇	五〇四、九〇
同新	四九六、六〇	四九二、一〇
東紡	三三七、四〇	三三五、六〇
東棉	二〇九、八〇	二〇八、一〇
堂米	二〇九、九〇	二一〇、一〇
上取	一三五、〇〇	一三九、〇〇

京城現株（標準値段）
▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三七・五〇	△二四七、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	二五・〇〇	二八、〇〇
皮革	三〇・〇〇	二六、五〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	四一、〇〇
朝紙	二五・〇〇	六二、〇〇
商銀	二五・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	二二、〇〇
滿毛	一二・五〇	五七、〇〇
滿糖	一二・五〇	四八、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	△三八、五〇
鮮土	一二・五〇	二一、〇〇
東亞	二五・〇〇	九七、〇〇
同新	一二・五〇	三八、五〇
森鐵	五〇・〇〇	六、二〇
中鐵	一二・五〇	二二、五〇
殖鐵	一二・五〇	五、五〇
興鐵	一二・五〇	五、七〇
南鐵	五〇・〇〇	六、三〇
朝日	一二・五〇	△四〇、〇〇
安信	一二・五〇	四五、七〇
鐵證	一二・五〇	二六、〇〇
京銀	二〇・〇〇	三七、〇〇
葉莨	一二・五〇	一九、〇〇
朝肥	一二・五〇	……
大土	權利	▲三、五〇

東京現株別報
東株四五〇、〇〇▲滿鐵一新一八二、〇〇▲郵船二二二、〇〇▲鐘紡四九〇、〇〇▲商船一六六、〇〇▲東拓一新七三、〇〇▲滿糖一八八、〇〇▲鮮銀新二二〇、〇〇▲朝紡四二、〇〇▲殖銀一二七、〇〇（二十三日午和商店入電）

京城現株市況
今朝は仁取稍小弛みて二百四十七圓の手合ありたるが夫れにしても棒立後の反動安こしては未だ押足らざる感あり滿蒙毛織は內地にては高値六十四圓もありたる模樣なるも直ちに六十圓處に落ちたるやにて當地は五十三圓處より高値七圓迄の取組多數あり滿鐵は日々優勢こなれるも當地の手合活潑ならず其他殖銀はボンヤリに保合ひ朝紡も當地依然四十一二圓處に取引され東拓二新も四十一二圓唱へに過ぎざるが漢城銀行は五十四圓五十七錢處に大動き大正土地亦前值五圓を見せて仲間三圓三五十錢迄の買手を振られつゝあり休日前午後より今朝に亘る手合平均値左の如し
漢城銀行　五四、六〇　六〇〇

京株前途觀
時價は無採算

京地株式現物取引市場株は目下四十圓より高値五十四圓迄のプレミアムを以て豫約され居れるが右は餘りに人氣に乘り過ぎたる嫌ひあり一般採算家は警戒を怠らざるもの如し假りに同株の應募數が二千倍に達したりこするも一萬株を申込めば五株を割當てらるゝ譯にして之れに要する銀行振替日步を二錢こするも二十日間に百圓にて足る勘定なれば一株のプレミアム二十圓に過ぎずこすれば一萬株の申込に對し十株割當てらるゝを以て一株十圓にて手に入るこゝなるべきを以て今日人氣に乘つて四十圓以上に買進むは如何あるべきか尙同株の割當は概ね公週的にして曾つて株券を手にしたる事もなき素人筋にも三株五株こ割當てられたるを以て之等は無論直ちに浮動株こして市場に出廻るべく發起人すら二百株に限られたる程なれば總數六萬株の內財產株こして固定する數は恐らく二萬株に足らざるべき見込みにて殘餘は悉く機會だにあらば手放さんこするものなれば市場の聯開後案外出來高振はざる如き事あらんかこ說くもの殺到するに至らんかこ之等の買物あり且は一部素人間には仁取が六十五圓に生れて半歲ならずして百圓を突破したる例より推して同株の爆發を豫想する向あるか如きも手數料其他會社の收益に於いて到底仁取に比較すべくもあらざるべしこ云ふ

株式現物問屋　京城明治町貳丁目　店主　松本卯市　松本商店　電話三〇四番　四七三番
◎株式放資家は顧客本位の弊店を御利用あれ

公債株式現物問屋　丸二株式店　京城永樂町二丁目　大阪増田ビルブローカー銀行代理店　電話長二四五九・九四八　受信略語（〇二）又ハ（〇）

仁取小弛み
仁取は今朝稍小弛みて二百四十七圓の商內を見せたるが棒上げ後の反動こしては未だ押目らしき押目こも見るべからず底意は尙ほ手堅く保合ひ居るものゝ如きが現物市場株にして愈々公募を開始されんか之が申込資金こして仁取を利喰ひする向あらん

公債株式現物問屋　新田耕市商店　大阪、竹原商店朝鮮總特約店　京城櫻井町一丁目　電話五七〇番、一八八一番　受信略號（ケイセツ）

かゝる懸念する者あるも今日迄確固たる地盤の上に立つ仁取こ新設會社の京株こは恐らく比較にならざるべしこするもの多ければ同株こしての押目は案外淺かるべきかこ

滿蒙依然好況
滿蒙毛織は內地に於いては高値六十四圓を見せ後六十圓處に落ちたる模樣なるも當地の手合は未だ五十三圓より七圓迄に過ぎ

滿鐵益々優勢
…しが近來珍らしき大商內を示せり

滿鐵株は最近內地に於いて五億圓に增資內定說頻りに喧傳さるゝに至り定期現物共に連日昂騰を續け今朝先物入電も更に一圓五十錢高二新百八十九圓五十錢こ三圓高を示せり

大土更に新値
大正土地は會社所有地の値上がりのみならず市內に數萬坪の管理委託を受け居りて近く明治町に土地管理所を設くる由にて新設會社こしては其の內容極めて充實せる觀あり旁々新機軸の貸家建設計畫は一般に歡迎され居る模樣にて同株の買氣侮ざる可からざるものあり今朝は更に四圓の新高値ありて三圓三五十錢は無限に買埋めらるゝ振合なり

株界片々
來る三月一日から愈々蓋が明く事こなつて居る大連取引所の取引限月は一ヶ月で其一ヶ月間內に於いて二回なり三回なり適宜に區畫を立て其の決濟を圓滑ならしめるこゝこなつて居る▲而して同取引所の新制度は政府の理想こして居る重要部分を杓み取つたものだこ評されて居る▲日本內地の取引所に對しても大連は其の限月を短縮せしめ其の取引を可成的に實質取引に誘導したいこいふにあらし▲限月を短縮すれば隨つて擔保力も不用になつて來る譯で長期取引の缺陷から生ずる增資の理由こいふのは其の根本から反覆されるの道理でなからうか▲京株市場も初めて此の位の限月にして欲しかつた三日間では例令步決濟しても乘持へく〜するこしても少し月蝕くて仕方があるまい結局內地のデキ取引こ何等撰ぶ過がないやうになるだらう▲市場こ云へば株の割當てはごうやら濟んだやうなものゝがまだく一ッ仲買人選こ云ふ大きな問題が殘つて居る之れには從來の株式店こ新規開業のそれこモーッは單に權利のみを欲しがる所謂權利屋なるものも三ッ巴になつて鬧々裡に鎬を削つて居る模樣がある▲人數に就いては其の節では十人か十五人こする意向らしいが創立委員側の意見は二十人か三十人位ゐにしたい希望もあるらしいからさうなるこ落選者も比較的少なくなつて結構だらうこ

公債株式現物問屋　西村商會　京城若草町百六地番　長電話三〇〇番・二二六三番

有價證券現物問屋　金龍商會　京城長谷町六〇　電話一八九三・八五〇番

米況
東京期米特電
●二十三日前場
當限寄付　五十一圓五十錢
中限寄付　五十一圓六十錢
●二十三日前場　十六日後場
寄付　五一、八五〇
高値　……
安値　……
止め　……

大阪期米特電
●二十二日前場
當限寄付　五十圓六十錢
同　止め　……
中限寄付　五十圓五十錢
同　止め　……

	二十一日後場	廿三日前場
寄付	四九、七六	五〇、三一
高値	五〇、〇一	……
安値	四九、七六	……
止め	五〇、〇一	五〇、一一

▲正米變らず
●二十一日後場
當限寄付　五十四圓六十九錢
中限寄付　五十四圓二十六錢
先限寄付　五十四圓十七錢

神戶期米特電

	二十三日後場	二十三日前場
寄付	四九、六九	五〇、一〇
高値	四九、八〇	……
安値	四九、六四	……
止め	……	……

▲正米十錢高

下關期米特電
◎二十三日前場（終）

	當限	中限	先限
寄付	四九、七三	四九、七七	四九、七九
高値	五〇、〇〇	四九、七七	四九、七九
安値	四九、七三	四九、七五	四九、六九
止め	五〇、〇〇	四九、七九	四九、七五

群山正米特電
本月末四十九圓五十五錢來月中物七十五錢同末五十圓丁度先一十五錢現物五十圓・十錢

仁川期米
廿三日前場（寄高跡安）

今朝は天候小雪なるも休日前の場面模樣りこなりし折柄引跡大阪の高移りこ今朝氣配高に終々買氣を助長して煎買ひの顏ぶれたるより立會へば當出來ず中⑰九十錢物に四十九圓丁度より八の賣物こ不引勢を示したるも先大は四十九圓九十錢こ四十五錢の防戰買り下小口の手詰めに八十錢こ下迎ひせしが押目は煎買ひに後大阪の高見越しの新規買旺盛に再び九十錢臺に跳返し五十錢こ硬調を迎りしも戻りを狙ふ賣物續出に八十四錢こ大混戰を演じ引際⑰因力全⑳其他の買物に九十二錢こ締りて引

▲第三節　當出來ざるが中九十九錢より⑰力の賣りに八十五錢こ不勢を示したれば先限も頭重く八十八錢こ始め九十錢こ上迎りせしが⑦④因の賣物力も克く賣りて七十錢こ崩れ押目待ち買ひに五錢こ盛返して引

後場は閑散
前場阪地の割高に買方の氣勢はさりしのみか戻待ちの賣氣旺盛なりし結果引際不勢に陷りて止めたる折柄大阪前止め五十圓十一錢こ氣乘薄の移りに後場は人氣益沮喪して常出來さりしも中四十八圓四十五錢こ十五丁安に始め先九圓六十一錢こ十二丁安に寄付五十五錢こ下迎りせしも安値は賣方の手控へこ相俟つて押目待ちの買物現はれ六十錢こ盛返して引

	當限	中限	先限
平均値段	四九、四三	四八、七八	四六、八〇

二十三日出來高　二十三日（前場）

前場		後場	
寄付	四八、九〇	一節	四九、〇〇
高値	四九、〇〇	二節	四九、〇三
止値	四八、九六	三節	四八、九〇
止め	[illegible]	四節	[illegible]

市場雜觀
倫電一件のゴタ〳〵より買方の氣勢を阻喪せしのみか戾りを見て引米の頻々たるより阪地島の鞘り仲力添はず動もすれば下放れせんこする不勢に限月高を鑑測せる買方も嫌氣投げを行ふ等漸次に取組も減少され人氣は休日待ちの賣傾倒こなりし折柄休日前より阪地の形勢一變して保合ひ十歧れの光景を移した當市場も▲賣方の氣勢を抑ゆるこ同時に賣方の煎買ひを誘起して今朝は愈々間題の高値を上廻り中々侮り難い形勢こなつて來た併し此の儘騰を續行するか否かは相場の支配權を握れる正米の成行きに賴るの外はない▲處か其の正米が賣方の期待せし舊節季も農家の方では無頓着に過ごし散て持米を賣出して來ぬから各集云ふ現況で人氣は容易に弛まぬのみか其の實勢を定期や金融の嚴戒に壓迫されて居る氣味のあるのは▲現に大阪市場の如き天下の相場師こ稱せらるゝ勇將連が陣取りて賣煽しを敢行するにも拘はらず其の正米は此塲合我こ靡いて來るこ云ふ調子で未だ不關焉で定期が戻り足を見せる

現在
現在	當六千五百石 中一萬二千六百石 先六萬三千石
取組高	二十九萬〇九百石
出來高	

▲第二節　當出來ず中⑰賣に四十五錢先六十錢より五十七錢こ弛みしが押目は⑦⑪因⑳賣に六十五錢こ跳ね返し四錢こ手堅く引

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　齋藤榮之助　電話長三六七三六ヘ　電略（サ）又（ヤサ）

寄付上放る
休日前阪地の高移りに場面の形勢一轉して今朝前に買旺盛こなり先四十九圓九十錢こ一氣に四十五丁の大上放れに寄付其鼻五錢こ更に躍進の氣勢を示せしも何分買方の意氣振はざる折柄中の仲力添はさる爲め兎角買氣沮喪に傾き易く自然場面は頭重く

▲第四節　當出來不申中⑰賣に八十四錢より六十五錢こ始め先八十四錢より七十錢こ崩れ小口買に三錢こ小戻して引

▲第五節　當出來ず中⑦賣三引賣に六十錢こ益不勢を示したれば先限も六十八錢こ氣甘く始めり押目は円④陰かさず賣聲を發して下足を支へ此機に乘じ冠好く買ひたれば漸く七十五錢こ盛返し六錢こ頭重く打止めたり

第三節　當出來ず先八十錢より七十九錢こ下迎りせしも押目は⑦⑳〇安力の買直しに九十錢こ跳返せしも中限の不勢に買方振はず再び八十四錢こ弛み五錢こ小戻して引

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　丸仲買店　電話長四〇四番二二〇番　電略（ア）又（カ）（ご）

大阪更に好勢
前週半は頃より減切好調こなりし大阪期米は日曜前後場に至り遂に五十圓の關門を覗き二十二日こ高止めし休日明けの今前場は更に二十一丁の上放れに寄付勢一段の上値に運ばん形勢を示し來れり一時樂觀せられし渡米の準備は今日迄に約二萬石に過ずして尙其內當限の受渡しに間に合はざる物約半數に達すべき模樣にて硬派は此處に付込み飽迄受米の腑を固めつゝある由なれば或は限月の踏過ぎこ候つて各期一相場を演せざるやの觀測せる向あり

ひに下放れする事が居り易い……

光景を示し引際六十五錢こ押し七十三錢こ大引せしが阪地の形勢は此邊一段高值を現出すべき傾きもありこ雖當市場は偶々後に乘ぜんこするも買方に有力なる後援者の無きだけに先づ此邊漸次鞘の擴大を見るべく觀測されつゝあり

公債株式現物問屋　丸五商會　京城永樂町二丁目　電話長一四九八番二二六三

京城正米市場
當市場は賣方極力の煎直し正月を迎へて市況一層沈静に先安の原因を生んで居りは……

今週の見解を異にする根本は軟派の目からは農家が不足する米を買當むこ云ふならば或は材料かも知れんが併しドウならん方針が結局理想で知れざるは值頃觀から論じても戻り賣りの方針が結局理想であるまいかこ云ふ向もあるらしい供給力に樂觀を唱へ賣るこ云ふ年內の米を先高見越して持越る理解に苦しむのみかまいか

依然正米の氣配は引續き上旬八圓九六十錢を持合ひ前物加を見越せる新正後の賣反響なきのみならず正米の高移りも其氣味なきのみ……小一粒安例刊らひこいふ有樣なが如し

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　廣澤政次郎　電話長一六〇番

京城　太田　箕浦商店　長電話五一二番

大豆も閑散持合
大豆は內地引合ひの餘地少なきこ他の穀類閑散の折柄三十圓四五十錢行はれず龍山物も賣買見當を持合ひ氣配なり

粟取引皆無
粟は鮮正休みの爲め地方注文及び地場筆人更に無く從つて市場內の取引も皆無の狀態なるが正米の強調に伴ふ舊正後の賣品を期待し需外れの手放し物現はれざる爲め氣配は軟調の裡にも持合ひに推移しつゝあり

安東證券信託仲買人　原田株式店　安東縣市場通　電話七四番・二七〇四番

仁川正米市場
舊正關係より正米取引更に行はれず市況不活潑を續けしが今前場は定期の高移りに手持筋賣惜ぶり人氣稍々強まり平壤三等五十六圓三十四錢地掛五米四十九圓七八十錢見當なるも買方躊躇の振合ひ商談更に行はれず

大阪三品特電
●二十三日前場

二月限	六八七、〇〇
三月限	六七五、〇〇
四月限	六六二、五〇
五月限	六四九、五〇
六月限	六三七、〇〇
七月限	六三四、九〇

綿布保税物好況
茲舊正を迎へ賣品取引皆無の折柄にて市中一體の商內も自然沈滯しつゝあるが昨今印度方面の引合ひ弗々入込み始めたるが西伯利亞方面の輸入も見越し一面大阪に比し採算好勢を報じ來れるより內地氣配減切好勢を報じ來れる點よりも一面粗布輕目物及細布等は引續き滿洲方面よりの當地買附可也多ければ稅灣物は兎も角保稅物は同輸出向ごして相當望人あるが如く益著しき相場の變動なしこ雖物によりては徐々上步調を辿りつゝあり

大連證券交換所株
安東縣現物團
原田島田　大連　滿洲錢莊　交換株　市式會　忠豐商　松七社
高田　多田　中木　東貿　易市　德商　三治　會
青田　安東商事　佐信託　喜會　知社　社郎　郎會　治會
齋藤　森田　鈴木岡　住吉　原內淺　共成　安東興業　日隆商會
進作　進　平之軍治　八郎社　社會

有望株提供!!!
▲賣出價格金貳拾參圓也　拾貳圓五十錢拂込
▲賣出株數　壹千株限リ
二月二十五日ヨリ三日間
但申込證據金壹株ニ付金五圓

京城本町二丁目　田中友吉商店
仁川本町三丁目　田中株式店

公債株式現物賣買　安全部　李章魯商店　證券部　京城南大門通三丁目　電話長二〇五・八番　三四五・三番　五〇二三番　受電略ケイセウリロ

萬年ペン修理と販賣　京城本町　振替二貳二參　電話二五二七　ウツボヤ書籍店

流感は衰へたが警戒はまだ解かれぬ
安全第一の方策はワダカルシューム錠の利用

今回の流行性感冒は生質の兇惡なるのみならず傳播力が猛烈で殆ど全世界に其威を揮ふたのであるから人類に與へた慘禍は實に非常なものであつた。今や流行は稍く峠を越したやうではあるがされ乍ら決して油斷はならぬ、第二第三の強敵は既に來つて窺つて居る。殊に諸種の病菌は後の人體に對する抵抗力が減弱して諸種の病菌が流行して居るのを通則こするから戒むべくこゝは出來ぬ、又最も留意すべき大事の時である。そこで醫學博士・三浦謹之助・林・兵三郎氏推奬の「ワダカルシューム錠」は此大切な時期を安全に而も最も迅速に經過せしむる絕大なる任務を有つて居る。錠に本舖は流

感の豫防策こして本劑の活用を社會に勸奬し大に世に裨益する處あつたが幸に世人の注目を惹き頗に需要を增大し斯界から多大の聲譽を得ることを得たのは、偶々本舖が濟世の努力の空しからざりしを喜ぶ次第である。併し元來は本劑を流行時に周章て、用ひるより平素から之を常用して大に身體の抵抗性を發ひ以て不時の流行其他結核等に備ふるに如くはない。況んや本劑は邦人通有のカルシウム缺乏を救ひ合理的に體質を改造する必然の效果を奏するに於てをやである。是等は既に學理上實際上一齊に內外學者の研鑽が示して居る成績に徴して明かに自な事實であるから是以上冗文を要せぬことゝ思ふ。

ワダカルシューム錠　三百錠入壹圓四拾錢　一千錠入四圓二十錢　次第送呈す　說明書申込
内外學者の實驗報告を網羅せる說明書は全國賣藥店に販賣す
片瀨學士述
大阪道修町　和田卯助商店

優等清酒　菊
造元　富安本店　福岡縣三井郡山川村
賣元　富安支店　京城永樂町二丁目　電話長一〇三九番　振替口座四三九番
樽賣御斷

旅館開業廣告
私儀今般櫻町三七十旅館を引受け從來より一層設備を調へ著實に御客樣の御便宜を相計り可申に付何卒御引立御愛顧賜り度御願申上候匆々
大正九年二月
平壤府櫻町（西鮮日報社橫）
御旅館　高三七十旅館
館主　上谷キミ
電話長一二四番

御化粧用　ベスパー石鹼
VESPER TOILET SAVON
大連　萬玉洋行

眼科　內科
京城壽町三丁目九十一番地（壽座隣り）
入院隨意
電話一二六七番
荻原眼科內科醫院
荻原長藏

金物商
京城本町三丁目
近藤安吉商店
電話一五六二番　振替京城三四七四番
御注文に應じ可申相場表御一報次第送呈可仕候

衛生口錠　カオール
冬の外出に必ず一二三粒
咽喉を霑し　惡氣を防ぎ　疲勞を回復し　元氣を盛にす
本舖　東京　安藤井筒堂

大連市山縣通　大連汽船株式會社　電話九六六・六四三番

大阪商船汽船出帆
仁川出帆
▲大連行　芝罘經由　江原丸　月　日
▲安東行　信濃川丸　三月一日後四時
▲群山行　長良川丸　三月九日後四時
清津行　元山出帆　大連出帆
釜山門司宇品神戶大阪行　宮島丸　三月一日後九時
安平丸　二月廿八日後十二時
上海行　湖北丸　三月四日正午
各港出帆　黎東丸　二月廿八日前六時
歐洲行　一年四回北米行每月　南米行一年四回　濠洲行每月
外航御乘船御注文の節は大阪商船株式會社仁川支店へ御照會を乞ふ
京城代理店　內國通運會社支店
仁川代理店　郵船會社

共同汽船仁川出帆
▲大連直行　第二共同丸　二月十四日午後八時
▲青島直行　第十共同丸　二月十五日正午
▲大連直行　第六共同丸
第十三共同丸
朝鮮鐵道主要驛にて青島行定期船接續荷客運絡取扱
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　野口商會　本町四丁目　電話三七一三番
元山代理店　田口回漕店
京城取次店　河村運送店

朝鮮郵船出帆
▲敦賀行　城津元山經由　月　日
清津行　月　日
立神丸
▲浦汐行　大阪灣各港經由
平壤丸
▲雄基行　關門發釜山各港經由
雄基丸
忠淸丸
▲元山雄基線　元山起點各港經由
鏡城丸
▲大阪行　浦汐察浦城津元山釜山門司神戶經由
平安丸
▲關門行　雄基淸津各港經由
忠淸丸
京畿丸
▲金剛山遊覽便　長箭行　六月至十月每日
▲鬱陵島行　浦項及各地經由　盈德丸
▲釜山浦項線　釜山發長生浦方魚津九龍浦經由
▲釜山浦項相互ヨリ每日一回出帆
▲濟州島行　長承浦統營麗水巨文島經由　昌平丸
▲濟洲島行　東廻八所安島經由　西廻八鳥島嵌子島經由　東廻　西廻　慶興丸　公州丸
▲順天丸　木浦麗水經由　釜山行
▲釜山麗水線　釜山麗水間往復每日一回出帆
▲多島海行　多島海各島行　慶興丸
▲木浦行　仁川發各地經由　晋州丸
▲海州行　江華島喬桐島經由　仁川海州相互ヨリ每日出帆
▲鎭南浦行　各港經由　丸
▲大連青島行　芝罘經由　江原丸
朝鮮鐵道及社外船各接續荷客運絡便アリ
本社　京城南大門通　電話長一九五二・二三番
釜山支店　釜山佐藤町
元山支店　元山南山通
仁川代理店　堀出回漕店
木浦代理店　山野回漕部
京城取扱店　松原運送店
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ（電話長二一七〇）
天候船繰等ノ爲發着日時變更スル事有之ニ付詳細ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニツキ御承合被下度候

夜の蜘蛛 （二〇六）

江見水蔭 作　近藤紫雲 畫

僞迎ひの自動車に龍子は乘せられたのである。如何して彈次が自分の住居を知つたらうか。カフエーの方は口留めがしてある。裏から逃出した時には、未だ店口に彼はゐた筈だ。如何なる方法で斯うも早く隱れ家を知つたかと、龍子は不審に耐はなかつた。まさか複宥翁と滑大學生との談話を、盜み聽きしたとは思はぬからである。

「だが龍ちやん、一方には斯うして脅迫してゐるけれど、一方には、この位龍ちやんを優遇するが知れ無いんだよ。之からね好い處へ連れて行つて、非常に君を歡喜ばせるんだからね」

彈次はそんな事を云ひながらも、短刀を突き着けた手は少しも緩めない。

「何處へ連れて行くのですか」

漸く之だけの口を龍子は利き得た。

「それを敎へて溜るものか。何處だか少しも分からない處へ連れて行くので無くちやア成らない。まア地獄へ行か。極樂へ行か。其の二つの中だ。君の心一つで地獄へも落ちれば、極樂へも行かれるのでね」

之れ以上の事を答さうも無いので、龍子は最う再び問を掛けなかつた。さうして、何うしたら此兇漢の手から脫る事が出來るか、そればかり考へた。自動車は何時しか東京市外へ出たらしい。暗い街道を走りに走つて、何處まで行のやら更に判らない。

彈次も幾分か氣を鎭めて來て話掛る聲も高く成つた。但し手首を握つてゐるのは依然として血が留まる程緊い。

「姉さんの方を水上伯に取られたから、妹の君を僕が自由に爲るのは當然なんだ。それは最う僕と伯との間に交換の約束が成立つてゐるんだからね……。總て僕を信頼して呉れば好いので、君達母子の生活はチャンと僕が引受けるよ。何も心配する事は無いんだよ。默つて今夜僕と結婚さへすれば好いんだからね」

「結婚？」

「妹の君と結婚するのが、姉の淀子に見捨られた復讐なんだ」

「復讐？」

「日本人と生れて復讐氣の無い者は無いよ。曾我兄弟から始まつて、伊賀越から、忠臣藏やら復讐の敎科書が澤山有るんだからね。どんな人間にも仕返しをしない氣は無いんだよ」

其の復讐心は決して人に劣るのでは無い。不德義千萬の父の仇を、何うかして探し出したいものの爲に、種々に苦心をしてゐるのだ。今の道德の標準には適らぬけれども、昔の人は復讐の爲には身を賭つて遊女とさへ成つて、仇の行方を探したものだ。自分がカフエーの女給仕とまで成つたのも、其邊の覺悟と距離は遠く無いのである。それが爲に、此僞な凶惡漢に見込まれて、斯うした危害が身に迫つたのであるが。大事な貞操を蹂躙せられてまでも、加害者を探し出さうとまでは、流石に思ひ切つてゐないのである。飽くまで暴力に抵抗して、處女の誇りを保つべく防禦し、それで力盡きた時には死ぬるより他には無い。亡き父の靈は復讐して貰ふよりも、婦女の守る道を守つて、一身を潔好くした方を、乾と喜んで下さるであらうなど、そんな覺悟まで龍子はして掛つた。

皮徽科 （診察夜九時迄）
皮膚 徽毒 痳病 病（入院隨意）
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

人蔘王
京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一八七〇番
津村兄弟商會

日報俳壇

温室の花

吉岡 采女（京城）

避暑地の家々皆鎖され秋の風
丘の茶店に今日の寒さを言ひ合ふ
巡錫の師を迎ふるや萩の門
廂に吊るし干大根や庭を掃く
爐を開く茶釜一つの我家かな

○ 村上 朱楓（京城）

扉開けば籠に染たる法衣かな
客に剪る温室の花や陽に燃ゆ
初冬の日向を飛ぶ蒼蠅かな
缺員のまゝの机や冬に入る
新任の校長待つや菊の秋

○ 石川 はつせ（京城）

夕日射す明き十間や唐辛子
此頃貰ひし皿に柿が美しく盛られ
前掛で手を拭きつゝ仰ぐ秋の空
掃取る主人の反古や芙蓉咲く
コーヒー注ぐ白き器や十三夜

○ 河東 郁孝子（東京）

草の實を食ふ猫あり秋の風
厄除のお札朽ちけり萩の寺
河原に干す油紙の匂ひ秋暑し

○ 赤煉瓦の學校 石川 雅夫（京城）

師省子に犬馴れてあり萩の門
街路樹の夕べ淋しや渡り鳥
雛芥子や蔓り炙ぐ日の頭痛背
道路修理のカンテラ捲き天ノ川
雑魚舟に燃やす焚火や朝の霧
霧の晴れ行く背山に銃の響き哉
夜の街角の廣告燈や栗燒く兒
銀杏散るや塀に晃き陽を戀う

○ 中川 星夢（順安）

冬山の石兀として夕日かな
鍛治の戸を射る閃光も夜寒哉
野狐の鳴き寄る里や霜の月
讃雀子に鳴る蹤心や夜の冴ゆる
急ぎ行く我が衣擦れや雪霏か

○ 松木 脚亭（京城）

菌狩りて歸へる一人に夕陽哉
顔る御山の寺や秋の雲
牧笛の響く廣野や野菊咲く
赤煉瓦の學校に落る冬日淋しく
落葉掃く男の唄も晨色かな

○ 石川 はつせ（京城）

曲馬ある街の夕べや渡り鳥

○ 月夜降る雪 中村 紫光（京城）

冬雨に濡れたる鶏が廚に來し

京城本町五丁目 電話貳貳參七
鯛ちり よせ鍋 權平庵
今般第一種料理店として認可相成候間一層勉勵調理仕候

冬菜畑の空濁り來し日色かな
下葉やゝ枯れ冬菜や籬にあり
冬菜洗ふ井戸を圍みて杉木立
蜂高く月夜降る雪や冬菜畑
冬菜畑に人遣ふ如く遠く居ぬ
冬菜曳かれてあと荒るゝ畑哉
鶏舍の軒に雨日の蜂吊り干菜
冬の夜や裏戸の錠をカチと懸く
枯菊や應接室の窓の日に
冬雨の中に動かす貨車暗き
仙人掌青々驕り居るなる冬至哉
冬菜洗ひし水邃や鴉あたふたと
冬の日や地に傑へる煙の影

○ 咲良木 蒼穹（京城）

ふと落ちし桐一葉空の深み哉
靴の挨拶す戻る星の光りそひ
客の我に子の走り出し暖爐哉
自動車に婦あり冬帽の緑濃き
池へ掃く寺僕二人や枯楓

京城太平通二丁目
皮徽科 外科 專門 扇田醫院 電話二二五八番

○ 紫光居小集（京城）

緑 童（永登浦）

温突の人語賑しく訪ひにけり
温突や夜々月懸かる小さき窓
温突に句かくる柱選びけり

○ 無 月（京城）

温突戾きて閉づる温突の扉かな
温突焚ける婚眞赤き障子かな
温突の座蒲團の下の温みかな

○ 紫 光（京城）

温突に敷くいと薄き蒲團かな
温突に筆硯乾く机上かな
温突の一隅に背し葉水仙

○ 自 老（京城）

慈父の喪に籠りて

待春

吾待ちし父既にあらず水仙花
喪に集ふ兄よ妹よ小夜千鳥
座敷の客の高話も夜寒かな
寒椿且つ散りヒソとある座敷

歸鄉

心眼に向ほ生ける父冬や旧鳳

新刊紹介

▲朝鮮公論（二月號） 新たなる使命を帶びて（牧山耕藏）支那排日運動の眞相（佐藤中將）權利と自由（宮井博士）四十二會議と內政問題（三土代議士）民主化的思潮（長谷川義雄）迎春の所感を述ぶ（河井朝雄）現株市場設置に就て（西村保吉）平元鐵道敷設線上論（西田當三郎）其他本誌獨特の記事で充たされてゐる（四十錢京城太平通共社）

▲朝鮮彙報（二月號） 卷頭に詔書、總督論告を掲げ朝鮮會議の成果及雜感（山川端夫）大正八年中の貿易（財務局）鴨綠江豆滿江上流地方に於ける森林の天然更新狀態（石戶谷勉）の外大正九年度朝鮮總督府豫算綱要、臨時恩賜金事業の擴張等があり加ふるに二百萬分一の朝鮮地圖をも添へてある（二十五錢 朝鮮總督府）

京城明治町 電話貳三一四〇
產科婦人科 中央婦人病院
院長 衣笠舜山

▲手を擧げてうたへる（生野源太郎氏著） 最も生活に觸れた歌集である、頃を點せる世界、草園初夏、秋の酒場幼き者の死等に分け型に捕はれずに眞實な生命を歌つてゐる百八十三頁のもので一頁に二首を入れてゐる（壹圓五拾錢東京神田區駿河臺鈴木町一六佐藤出版部）

讀者の領分

▲讀者諸彦の內に雉子笛の御不用な方がありますなら一個相當の代價にて御讓り下さいませぬか又製造或は販賣店御存の方は本欄にて御知らせ下さいませ（雉石生）

▲年二十一中學卒業の者ですが夜七時より十二時迄の間に於て何仕事にても宜しく御使ひ被下方が御座いましたら御面倒ながら本欄にて御知らせ下さいませ（市內ケー生）

▲私方は此頃母が流感にて亡くなりまして今父と母と四人の兄弟で御座います母の末の弟とは病氣で介抱するのに私一人で困つて居ります依つて年寄の婦人を雇つて子供の世話を賴ひ度く存じます心當りの御方は何卒御世話して下さい（龍山滿鐵社宅花田雛子）

▲御願生足下前田默鳳は其の名前田闘、默鳳は其の號なり明治より近代の書家の大家なり嚴谷一六死し梧竹死し一昨年の秋默鳳逝人亦死して今は日下部鳴鶴、中村不折氏等の書學研究者を殘すのみ默鳳支那に遊びて古今の書法を學ぶこと多年其の趣味を極むる眞に書としては前肥の諸家の右に出づ殊に隸書に至つては近代書家の權威者なり凱に故人となりしは誠に本邦書道の爲め惜むべし晩年又閑なよくす此の書風京門碣家に推賞せらる揮毫料半折生前十五圓 三十圓極物一字二圓位（愛硯生）

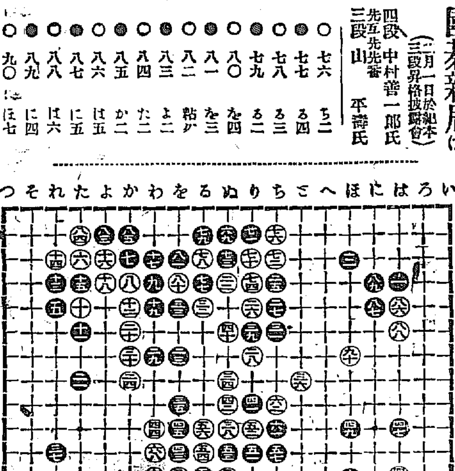
鶏卵配達開始
京城本町一丁目 守山鶏飼育所

圍碁新局（六）

（二月一日於紀念會 三段昇格披露會）

四段 先番 中村 管一郎氏
三段 山 平壽氏

七六 ち二 ○七七 る四 ○七八 ろ三 ○七九 ろ二 ○八〇 を四 ○八一 を三 ○八二 粘か ○八三 よ二 ○八四 た二 ○八五 か二 ○八六 は五 ○八七 に五 ○八八 は六 ○八九 に四 ○九〇 ほ七



演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店
◎二月廿日より特別大興行
◎實寫『石井粉撲佐の實況』
◎米國キングビー會社特作 滑稽『ビリーウエストの給仕』 ビリーウエスト氏獨特のニコ〱劇 全三千呎
◎舊劇 尾上松之助十八番劇『元祿五人男』全五卷 俠客村雨金五郎、獅子戶荒太郎の兄弟は姉日五郎娘、泣天長次、牛若源之さ義兄弟の固めなし弱きを助け強きを挫いて男を賣り出し實父の仇を討ちたる壯快なる俠客美譚
◎新派大悲劇『ホトヽギス』（全七卷） 山本、藤野、東、衣笠大合同出演 蘆花德富先生の不如歸は近世文學の如何にも不朽の名著である一世の思潮を風靡し幾萬の子女を熱狂せしめた年の大著作は伊香保逗子の實を應用さ新進撮影の技巧とに相俟て偉大に成功し大北の給卷物となる寶につ驚嘆の名寫眞
△本興行中從來發行の招待券は御斷
△毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改
二月廿日より新、舊、喜三大映畫提供
實寫『アトラス山の絕景』
喜劇『中滑稽『?』
日活向島派努力劇 山本、東一派出演 新派悲劇『藝者一代』全五卷 目さ目が結び付けられて、離さうとしても離れがたく燒付いたやうになつてそのまゝいやうにることも放すこともさ出來ないやうにて居るのです斯ふまでなつた二人の仲には傷しい藝者の意地があります
▲連續冒險大活劇『運命の指環』（第三回）全廿篇の內五六篇四卷 ◎人氣沸くが如き連續寫眞 ◎米國パテー會社傑出作品 ◎地下の危險 ◎殺人光線 パールは一本の綱に吊るされた、大

黃金館 黃金町 電話一一六三七 天然色活動寫眞株式會社 京城釜山一手特約代理店
▲實寫『カルポルニヤの美觀』
▲滑稽『ダムの志願兵』
▲新派 舊劇 赤穗義士外傳 清水一角 全三卷 松の廊下の刃傷より一角が吉良家の人となる由來、義士の苦心、一角の討死、忠臣藏さして現はれざる珍らしいお寫眞
▲連續活劇 伯林の狼 第五、六篇 四卷上場 自働車の衝突、汽船さモーターボートの追つ駈け、煙に包まれたアリスポツプ青年は死を決してアリスを救助又獨探に捕へられ身は虎口に爆彈を擲れた大活冒險寫眞は益々佳境に入る
▲新派 娘氣質 全五卷 身は華族に生れ乍ら至極平民的な性質で惡さ戰ひ弱きを助ける新撮映の愉快なお寫眞

浪花館 京城明治町 電話二六〇 京阪落語大演藝會
當る二月十七日より晝夜六時開演
△落語 三遊亭三遊 △落語 笑福亭 福三郎 △落語 橘ノ家 桂江 △大阪落語 桂家 柳三之助 △落語 桂 雷三 △活人形 花柳 小我 △落語 柳家 小三助 △一人漫才 萬歲 △曲獨樂 五郎 △人情噺 橘 花助 △大切 餘興 總出（三十錢均一）

壽館 本町二丁目
『曾我廼家五郎改め』現代喜劇モッコ劇一行 第八回目替り狂言
第一 笑劇 手違ひ 全二場
第二 舊劇 投げ羽織 全三場
第三 社會劇 夜の鶴 全參場
第四 喜劇 成功の一杯 全二場

御禮 連日滿員
開館以來レコード破りノ大盛況
ホトヽギス
どんなに泣くまいと思ふてもどうしても泣かされるホトヽギス劇
あと三日
人の海の涙の海の
大正館

天然色活動寫眞株式會社
（黃金館 演藝欄末）

りん病 淋疾
急性慢性を問はず抑士發見の新藥を配合せる淋滅を御用あれば全治速なり 藥價一圓四十錢 二圓七十錢 四圓 送料不要
京城黃金町三丁目 山田文殊堂藥房

特製品 ルーデサック
A 十個 五十錢 B 十個 九十錢 廿個 一圓 廿個 一圓 七十錢 五十錢 變形 一個 廿五錢 女用 一個 八十錢 一圓以上 郵券代用 一割增 廿個 送料不要
京城黃金町三振 特京城參貳貳七

京城古市町 電話一七四六
畑兄弟 硝子工場 主 畑 六一
販賣類 其他一般の御注文に可應候 特製人蔘エキス瓶……に限る

海陸物產 委託賣買 兼貿易業
（東）東洋商會
咸鏡南道北靑郡新昌港 電略（ト）又ハ（ゝ）
今般本商會ハ資本金二十五萬圓トシ合資會社ヲ許可申請準備中ニ候處朝鮮會社令廢止ノ爲申請手續ヲ停止シ新法令期待中現行營業科目左ノ如シ江湖倍舊御愛顧願上候

笹山章著 ウツボヤ書店發行
新案獨學 イロハ辭典付
鮮語自在
定價金六十錢 ポケツト形二百頁（送料貳錢）
定價金八十錢 上製クロース（送料四錢）
發賣元 京城日報代理部

完成せる近代化粧料
全く重寶な
科學的に結合した新らしい化粧料
レートメリー
新らしきもの出でよ！
とは改造された時代の叫びです。……
レートメリーは此新時代の婦人美を增進すべく生れた新美膚化粧料です!!
「容器も新らしいレートメリー」

新時代の要求による新化粧料を完成せる
本舖 東京 大阪 平尾贊平商店

何誰にも好かれる香。
何誰にも好かれる色。
何誰にも好かれる口當り。
そして、歯の爲めに一番良い最新形式の歯磨は、
ライオン煉歯磨
チユブ入